

2024/11/9

大手町三井ホール

楽天証券FX・CDFアカデミー in Tokyo
2024年米大統領選挙の結果を受けて

双日総合研究所

チーフエコノミスト

吉崎達彦

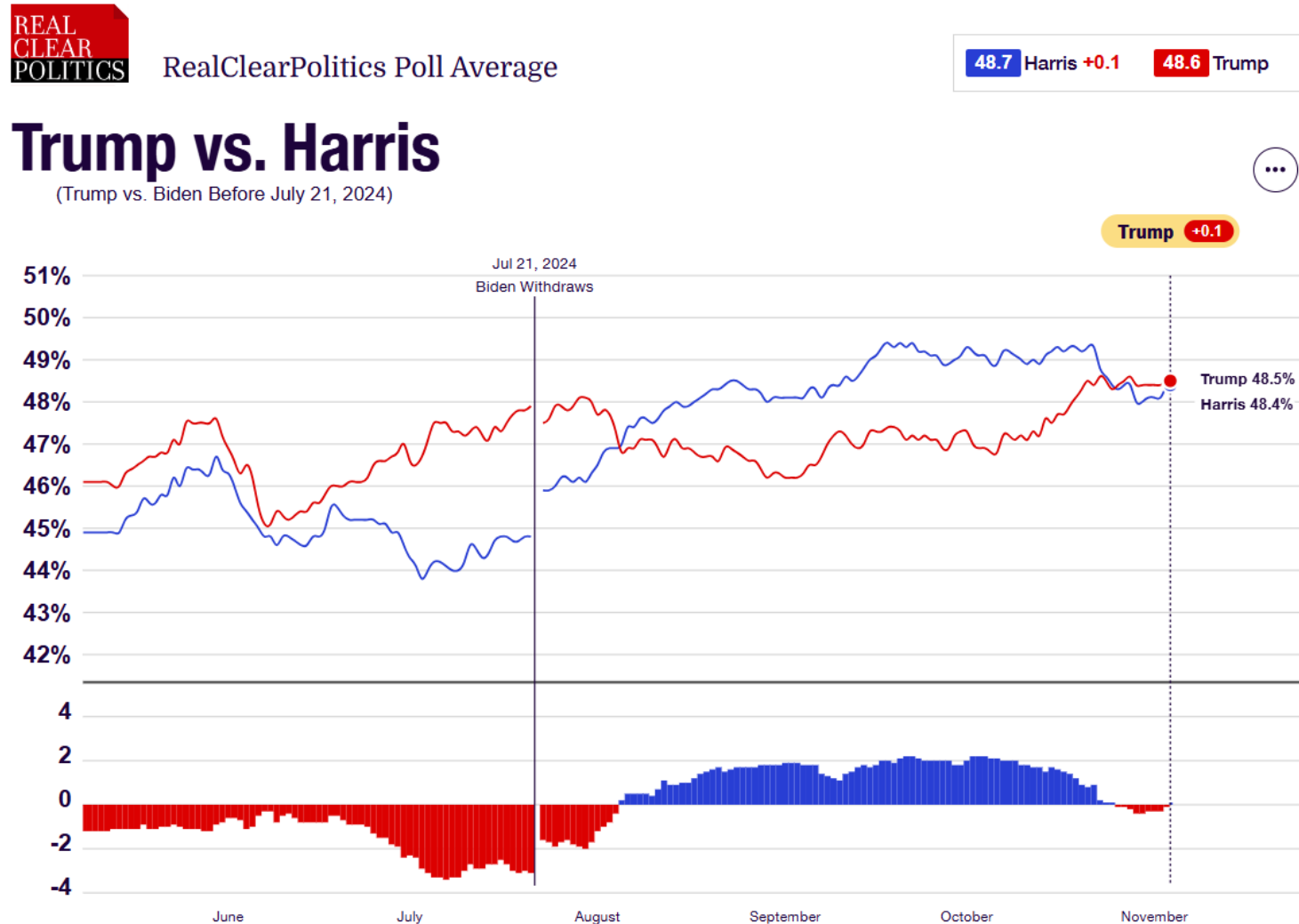
世論調査は大筋で正確 10月下旬に情勢は逆転。ハリス氏の勢いは9/10（TV討論会）がピーク



Kamala Harris
Vice President
1964/10/20生



Joe Biden
46th President
1942/11/20生



Donald Trump
45th President
1946/6/14生

Popular Voteでも共和党が上回る

	共和党 Republican	民主党 Democrats
2000	ジョージ・W・ブッシュ (43) (TX) (○) EV:271 PV:5040万票(47.9%)	アル・ゴア (TN) (×) EV:266 PV:5090万票 (48.4%)
2004	ジョージ・W・ブッシュ (43) 現職 (○) EV:286 PV:6200万票 (50.7%)	ジョン・ケリー(MA) (×) EV: 251 PV:5900万票 (48.3%)
2008	ジョン・マッケイン (AZ) (×) EV:173 PV:5950万票 (45.7%)	バラク・オバマ (44) (IL) (○) EV:365 PV 6950万票 (52.9%)
2012	ミット・ロムニー (MA) (×) EV:206 PV: 6090万票 (47.2%)	バラク・オバマ (44) 現職 (○) EV:332 PV:6590万票 (51.1%)
2016	ドナルド・トランプ(45) (NY) (○) EV:306 PV: 6290万票 (46.0%)	ヒラリー・クリントン (NY) (×) EV:232 PV: 6580万票 (48.1%)
2020	ドナルド・トランプ (45) 現職 (×) EV:232 PV: 7420万票 (46.8%)	ジョー・バイデン(46) (DE) (○) EV:306 PV: 8130万票 (51.3%)
2024	ドナルド・トランプ (47) (FL) EV:312 PV : 7400万?	カマラ・ハリス (CA) (×) EV:226 PV : 6800万?

投票率は前回（66%）並みの65%
選挙資金はハリス10.0億ドル対トランプ3.8億ドル

Turnout in presidential elections

Number of expected votes as share of voting-eligible population



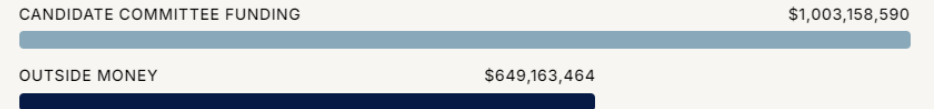
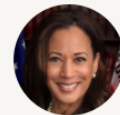
Expected vote totals are used for states where less than 97 percent of the vote has been counted.

Source: Associated Press and University of Florida Election Lab

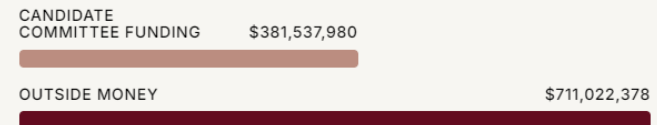
The Washington Post

2024 Presidential Election by the Numbers

Kamala Harris (D)



Donald Trump (R)



OpenSecrets

世界各国の首脳からのメッセージ

G7はさておき、G20では歓迎の声が多いかも？



Narendra Modi
@narendramodi

...

Heartiest congratulations my friend [@realDonaldTrump](#) on your historic election victory. As you build on the successes of your previous term, I look forward to renewing our collaboration to further strengthen the India-US Comprehensive Global and Strategic Partnership. Together, let's work for the betterment of our people and to promote global peace, stability and prosperity.

[ポストを翻訳](#)



Volodymyr Zelenskyy / Володимир Зеленський
@ZelenskyyUa

...

Congratulations to [@realDonaldTrump](#) on his impressive election victory!

I recall our great meeting with President Trump back in September, when we discussed in detail the Ukraine-U.S. strategic partnership, the Victory Plan, and ways to put an end to Russian aggression against Ukraine.

I appreciate President Trump's commitment to the "peace through strength" approach in global affairs. This is exactly the principle that can practically bring just peace in Ukraine closer. I am hopeful that we will put it into action together.



Benjamin Netanyahu - בנימין נתניהו @netanyahu · 13時間

...

Dear Donald and Melania Trump,

Congratulations on history's greatest comeback!

Your historic return to the White House offers a new beginning for America and a powerful recommitment to the great alliance between Israel and America.

This is a huge victory!

...

[さらに表示](#)



出口調査の変遷 (2008~2024) ①

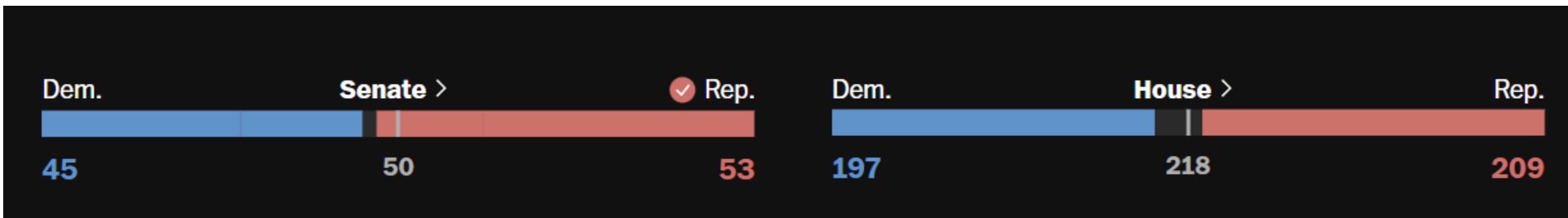
男女比は普通。ラテイナーノ票に異変。若者は低投票率

	2024	Winner!		2020	Winner!		2016	Winner!		2012	Winner!		2008	Winner!	
	Total	Harris	Trump	Total	Biden	Trump	Total	Clinton	Trump	Total	Obama	Romney	Total	Obama	McCain
Vote		48%	52%		51%	47%		48%	46%		51%	47%		53%	46%
Popular Vote		68mil.	74mil.		81,283,501	74,223,975		65,844,610	62,979,636		65,915,795	60,933,500		69,498,215	59,948,240
Vote by Gender															
Male	47%	44%	54%	48%	45%	53%	48%	41%	53%	47%	45%	52%	47%	49%	48%
Female	53%	54%	44%	52%	57%	42%	52%	54%	42%	53%	55%	44%	53%	56%	43%
Are You Married?															
Yes	54%	44%	55%	56%	46%	53%	58%	43%	53%	60%	42%	56%	66%	47%	51%
No	46%	56%	41%	44%	58%	40%	42%	55%	38%	40%	62%	35%	34%	65%	33%
Are You Married With Children?															
Yes	31%	48%	50%	31%	48%	50%	31%	48%	50%	31%	48%	50%	31%	48%	50%
No	69%	55%	43%	69%	55%	43%	69%	55%	43%	69%	55%	43%	69%	55%	43%
Vote by Race															
White	71%	43%	55%	67%	41%	58%	70%	37%	58%	72%	39%	59%	74%	43%	55%
African-American	11%	86%	12%	13%	87%	12%	12%	88%	8%	13%	93%	6%	13%	95%	4%
Latino	12%	53%	45%	13%	65%	32%	11%	65%	29%	10%	71%	27%	8%	66%	32%
Asian	3%	56%	38%	4%	61%	34%	4%	65%	29%	3%	73%	26%	2%	61%	35%
Other	2%	43%	53%	4%	55%	41%	2%	56%	37%	2%	58%	38%	3%	65%	31%
Vote by Age															
18-29	14%	55%	42%	17%	60%	36%	19%	55%	37%	19%	60%	37%	18%	66%	32%
30-65	58%	48%	45%	61%	51%	47%	65%	46%	50%	65%	52%	48%	66%	51%	48%
65- (*2004年調査では60-)	28%	50%	49%	22%	47%	52%	15%	45%	53%	16%	45%	53%	16%	45%	53%

出口調査の変遷 (2008~2024) ② 年収5万ドル以下は共和党、10万ドル以上は民主党？

	2024			2020			2016			2012			2008		
	Total	Harris	Trump	Total	Biden	Trump	Total	Clinton	Trump	Total	Obama	Romney	Total	Obama	McCain
Vote		48%	52%		51%	47%		48%	46%		51%	47%		53%	46%
Popular Vote		68mil.	74mil.		81,283,501	74,223,975		65,844,610	62,979,636		65,915,795	60,933,500		69,498,215	59,948,240
Vote by Income															
Less than \$50,000	28%	48%	49%	35%	55%	44%	36%	52%	41%	41%	60%	38%	38%	60%	38%
\$50,000 or More	72%	50%	47%	65%	51%	47%	64%	47%	49%	59%	45%	53%	62%	49%	49%
Less than \$100,000	60%	48%	49%	74%	56%	43%	67%	49%	45%	72%	54%	44%	74%	55%	43%
\$100,000 or More	40%	53%	45%	26%	42%	54%	33%	47%	48%	28%	44%	54%	26%	49%	49%
Vote by Party ID															
Democrat	32%	95%	4%	37%	94%	5%	37%	89%	9%	39%	92%	7%	39%	89%	10%
Republican	34%	5%	94%	36%	6%	94%	33%	7%	90%	32%	6%	93%	32%	9%	90%
Independent	34%	50%	45%	26%	54%	41%	31%	42%	48%	29%	45%	50%	29%	52%	44%
Vote by Ideology															
Liberal	24%	91%	7%	24%	89%	10%	26%	84%	10%	25%	86%	11%	22%	89%	10%
Moderate	42%	58%	39%	38%	64%	34%	39%	52%	41%	41%	56%	41%	44%	60%	39%
Conservative	34%	9%	89%	38%	14%	85%	35%	15%	81%	35%	17%	82%	34%	20%	78%
Vote by Religion															
Protestant	42%	37%	62%	52%	39%	58%	52%	39%	58%	53%	42%	57%	54%	45%	54%
Catholic	22%	41%	56%	23%	45%	52%	23%	45%	52%	25%	50%	48%	27%	54%	45%
Jewish	2%	79%	21%	3%	71%	24%	3%	71%	24%	2%	69%	30%	2%	78%	21%
Other	10%	60%	33%	8%	62%	29%	8%	62%	29%	7%	74%	23%	6%	73%	22%
None	24%	72%	25%	15%	68%	26%	15%	68%	26%	12%	70%	26%	11%	75%	23%

2024年議会選挙はまたも「トリフェクタ」 (3連単) か？ (2016年はトリプルレッド、2020年はトリプルブルー)



- 上院は**民主党51**、**共和党49**議席→**民45～47**、**共53～55**へ
- 任期6年で34議席が改選 (民主23/共和11議席)
- 下院は**共和党220**、**民主党211**議席 (欠員4) →**共211～231**、**民204～224**
- 任期2年で435議席の全数改選。26議席がトスアップ認定

今後の内外政治日程

- 11月5日 **米大統領・連邦議会選挙**
- 11月11日 **特別国会召集→第2次石破内閣発足？→来年度予算&補正予算編成へ**
- 11月12日 **レイムダック議会召集**（年末まで。2025年度予算を審議）
- 11月11～29日 **COP29**（アゼルバイジャン）
- 11月14-17日 **APEC閣僚・首脳会議**（ペルー・リマ）
- 11月18-19日 **G20首脳会議**（ブラジル・リオ）→**日米首脳会談**？日中首脳会談？
- 11月28日 **感謝祭**→直前に閣僚人事公表
- 12月10日 **セーフハーバー**（各州の選挙結果を確定）
- 12月16日 **米選挙人の投票日**（各州の州都で選挙人が投票）
- 12月17-18日 **FOMC**
- 12月20日 **CR（暫定予算）が期限切れ→予算成立？CR再延長？**
- 12月中 **日米韓首脳会談**（カリフォルニアorハワイ）
- 1月2日 **Debt Ceiling（債務上限）が復活**
- 1月3日 **米第119議会が発足→次期Majority Leaderは？**
- 1月20日 **米トランプ新政権発足**

日銀金融政策の動向

2024年11月9日

東短リサーチ株式会社
チーフエコノミスト
加藤出

<1>7月会合から10月会合にかけての日銀スタンスの推移

7月31日の金融政策決定会合

- 事実上の円安牽制を狙う利上げを決定(3月以来2回目、政策金利は0.25%へ)。
- 植田総裁は、「実質金利が極めて低い」ため、次の展望レポート時(10月)に、経済・物価が想定通り(オン・トラック)であれば、3回目の利上げがあり得るかのように示唆。

ところが、8月5日の株価急落で説明が180度変わる、内田副総裁講演(8月7日)

- 「一定のペースで利上げをしないとビハインド・ザ・カーブに陥ってしまう(インフレ制御に出遅れる)ような状況ではない」「株価の変動は(略)政策運営上重要な要素」
- 「金融資本市場が不安定な状況で、利上げをすることはない」

9月20日の記者会見でも総裁は慎重、利上げ判断の「時間的余裕」を強調

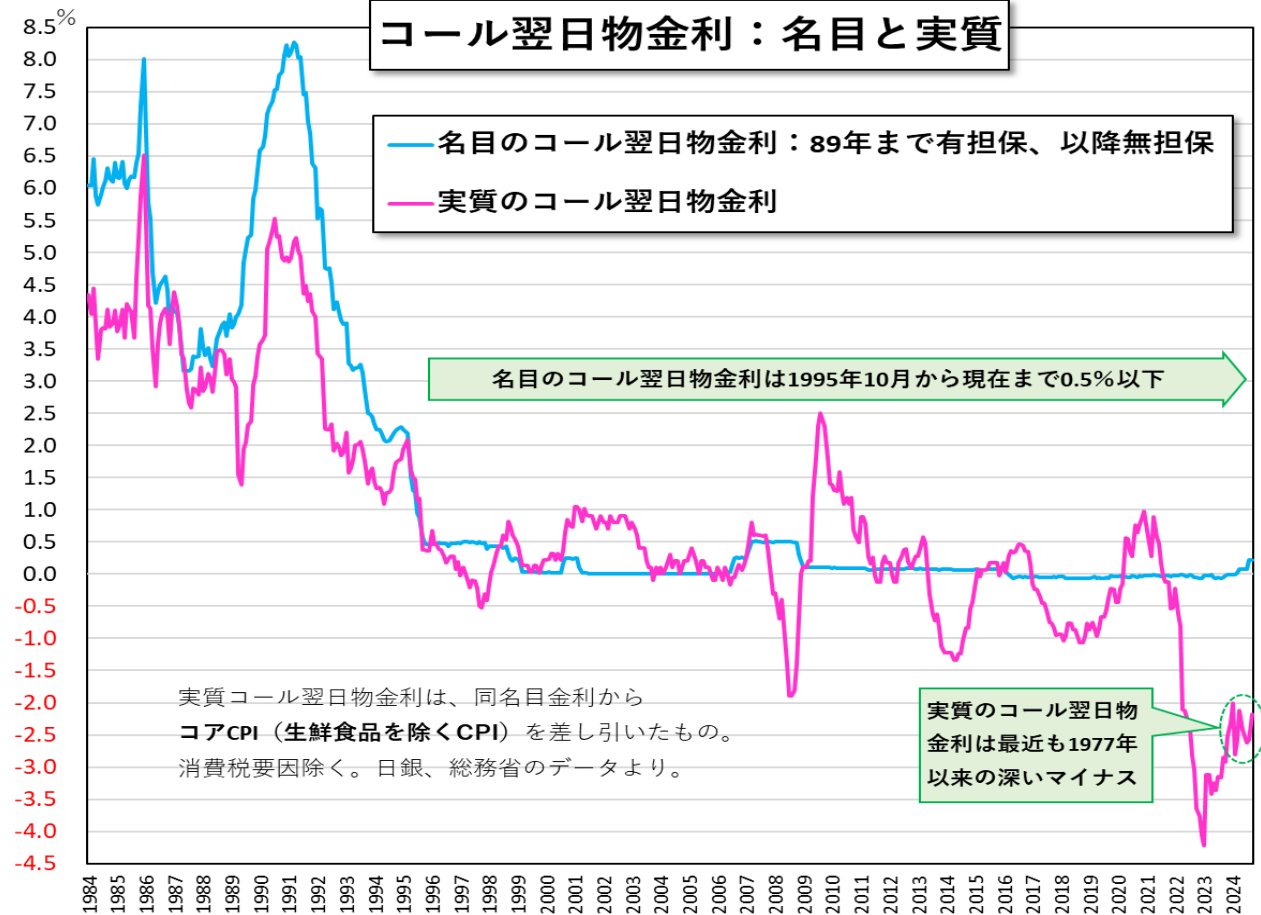
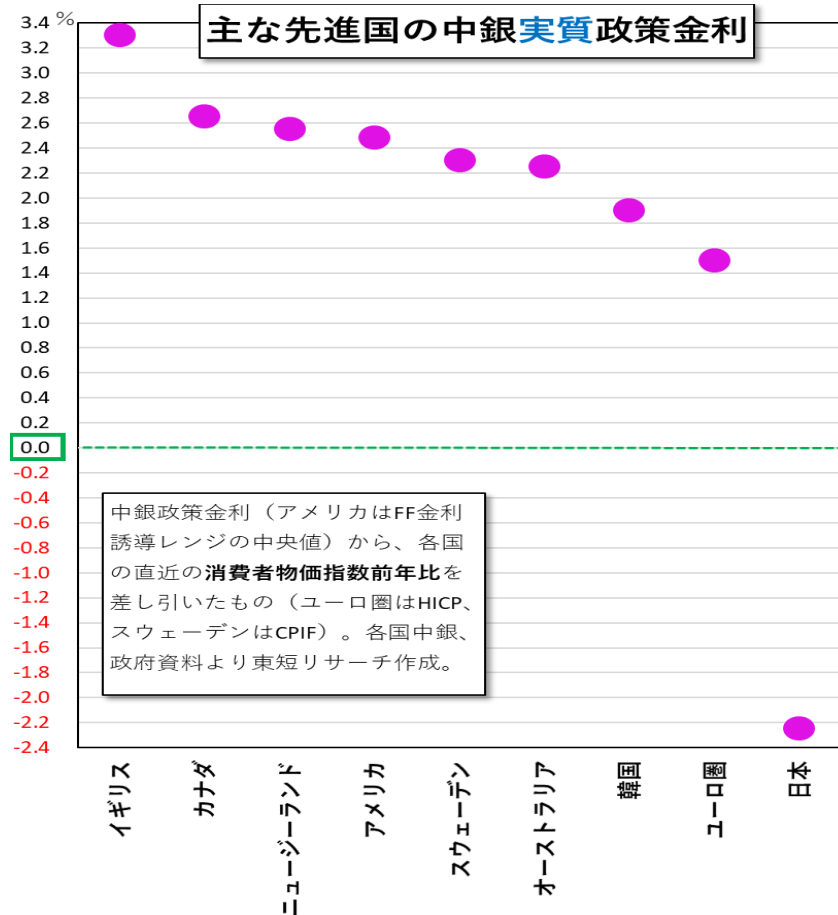
- 「円安に伴う輸入物価上昇を受けた物価上振れリスクは相応に減少している」
- 「政策判断にあたってはさまざまなことを確認していく**時間的な余裕はある**」

しかし、10月31日の総裁記者会見で「時間的余裕」を封印

- リスクの度合いが少しずつ下がってきている。**時間的余裕という表現は今後使わない。**
- 経済物価見通しの実現の確度が上がれば、適宜政策の調整につなげていく。
- **普通の金融政策決定のやり方に戻る。毎回データ、情報を点検して判断する。**

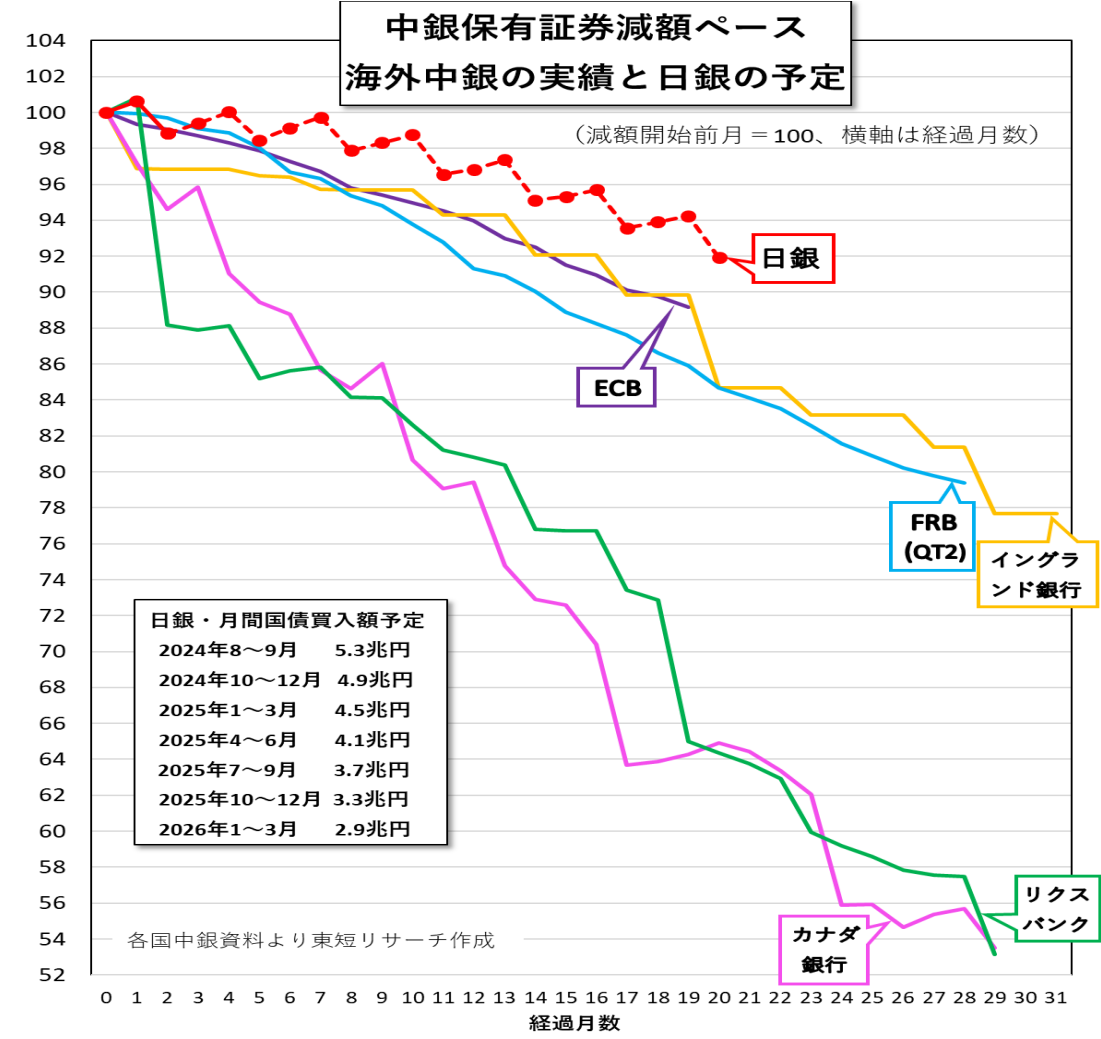
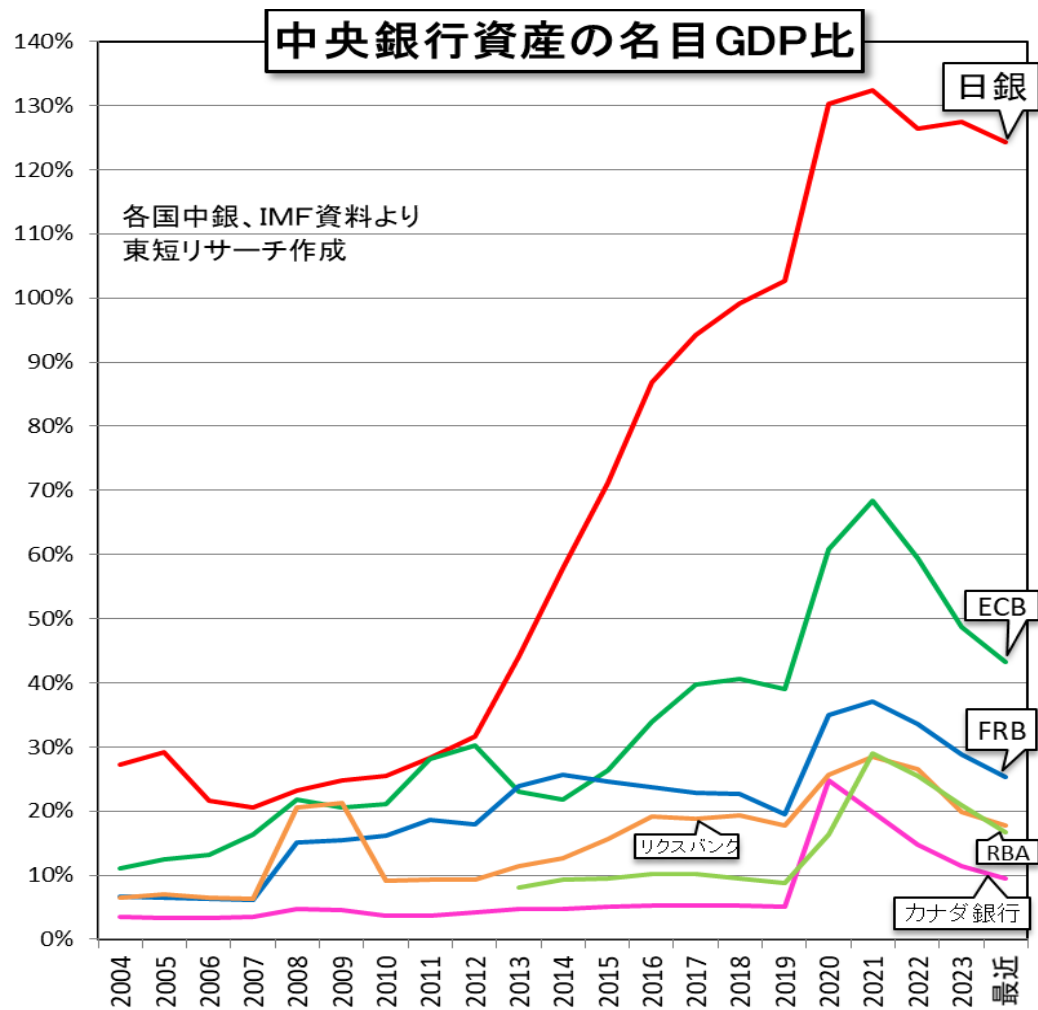
<2> 日銀の利上げがまだしばらく続き得る理由

異様に低い実質金利が日本経済を歪めている

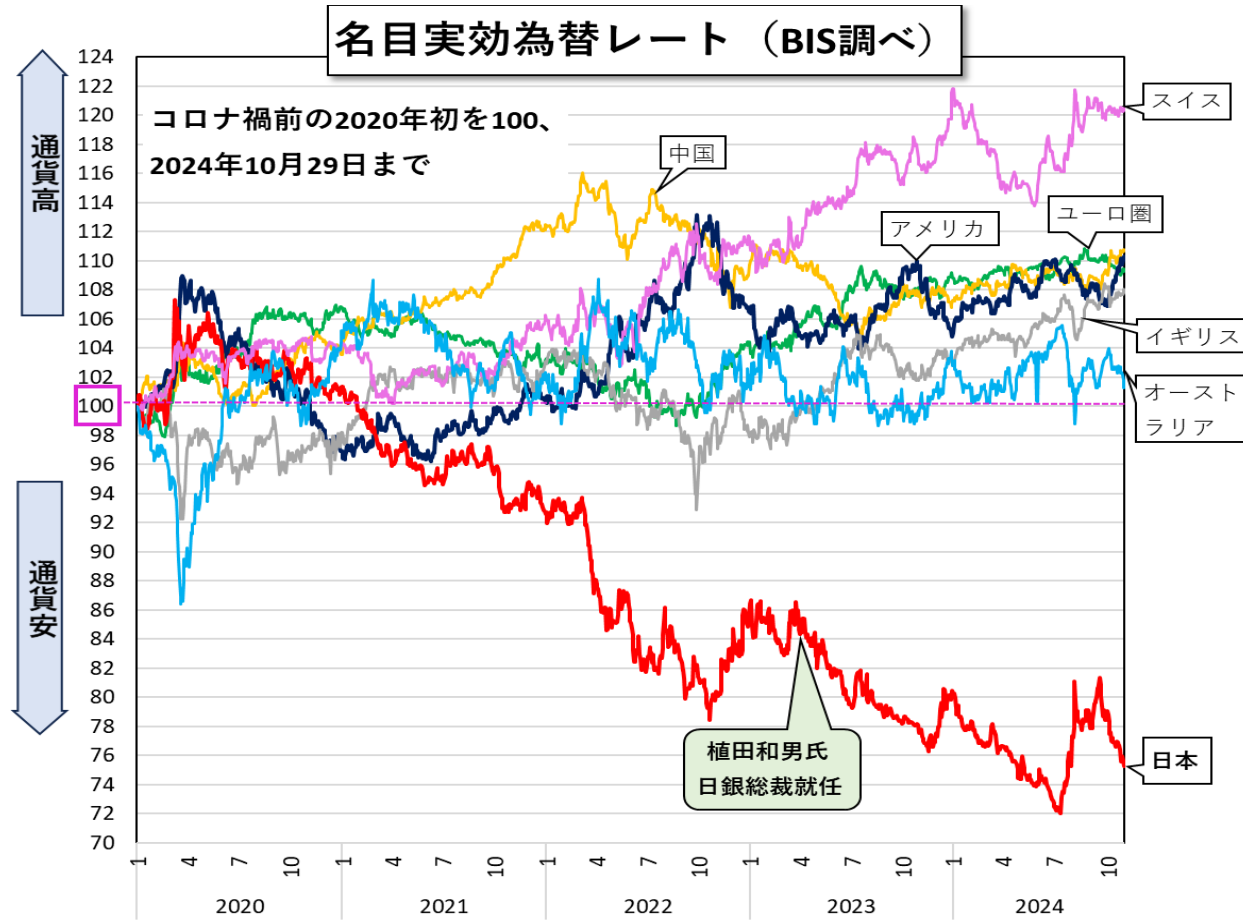


物価は過去3年で1割弱上昇、預金金利はほぼゼロ% ⇒ 預金の実質価値は1割弱目減り。
 政治サイドに「日銀は利上げをするな」という声があるが、それは国民に「預金の目減りを我慢しろ」と言っているのと同義。日銀は1%程度までの利上げを目指すと思われるが、そうなっても実質金利は依然としてマイナス圏。預金の海外シフトは今後も進みやすい(円安要因)。

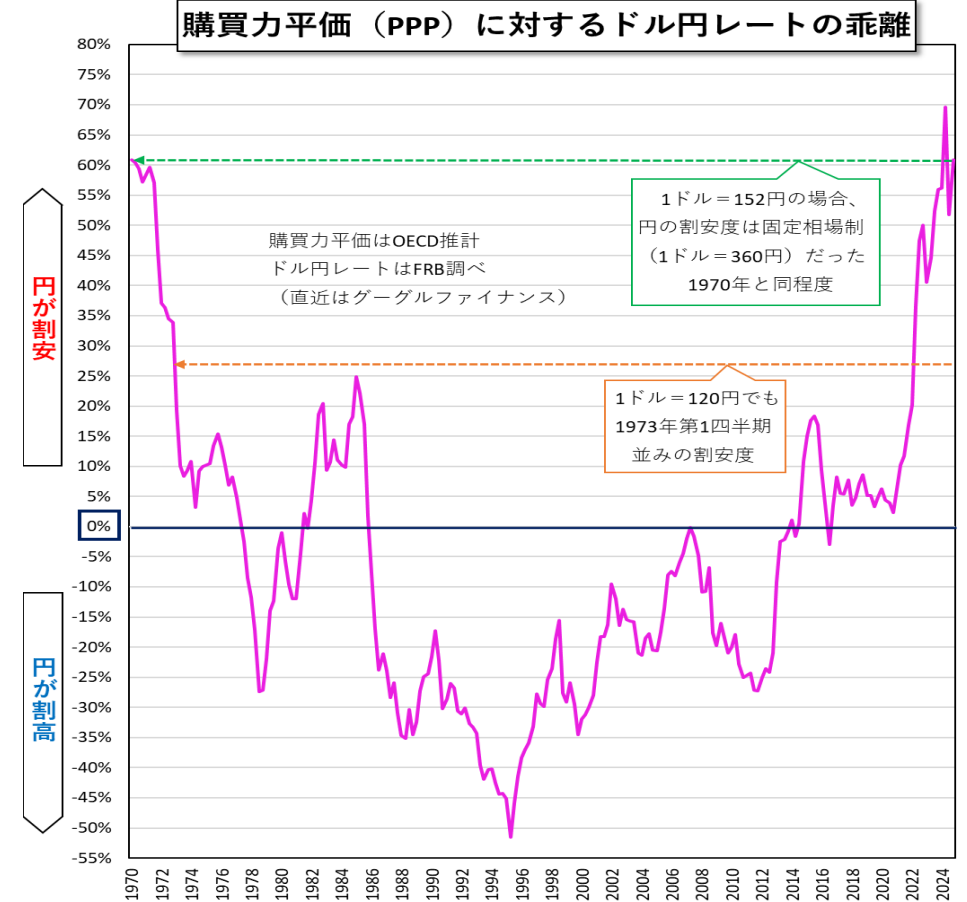
金利だけでなく、日銀バランスシートも依然として超緩和状態。
 黒田緩和以降の国債大規模購入によって、日銀資産は超肥大。
 その間に日本政府は国債発行額を大幅増。
 日銀は長期金利急騰を恐れており、海外中銀のように保有国債を減額できない。



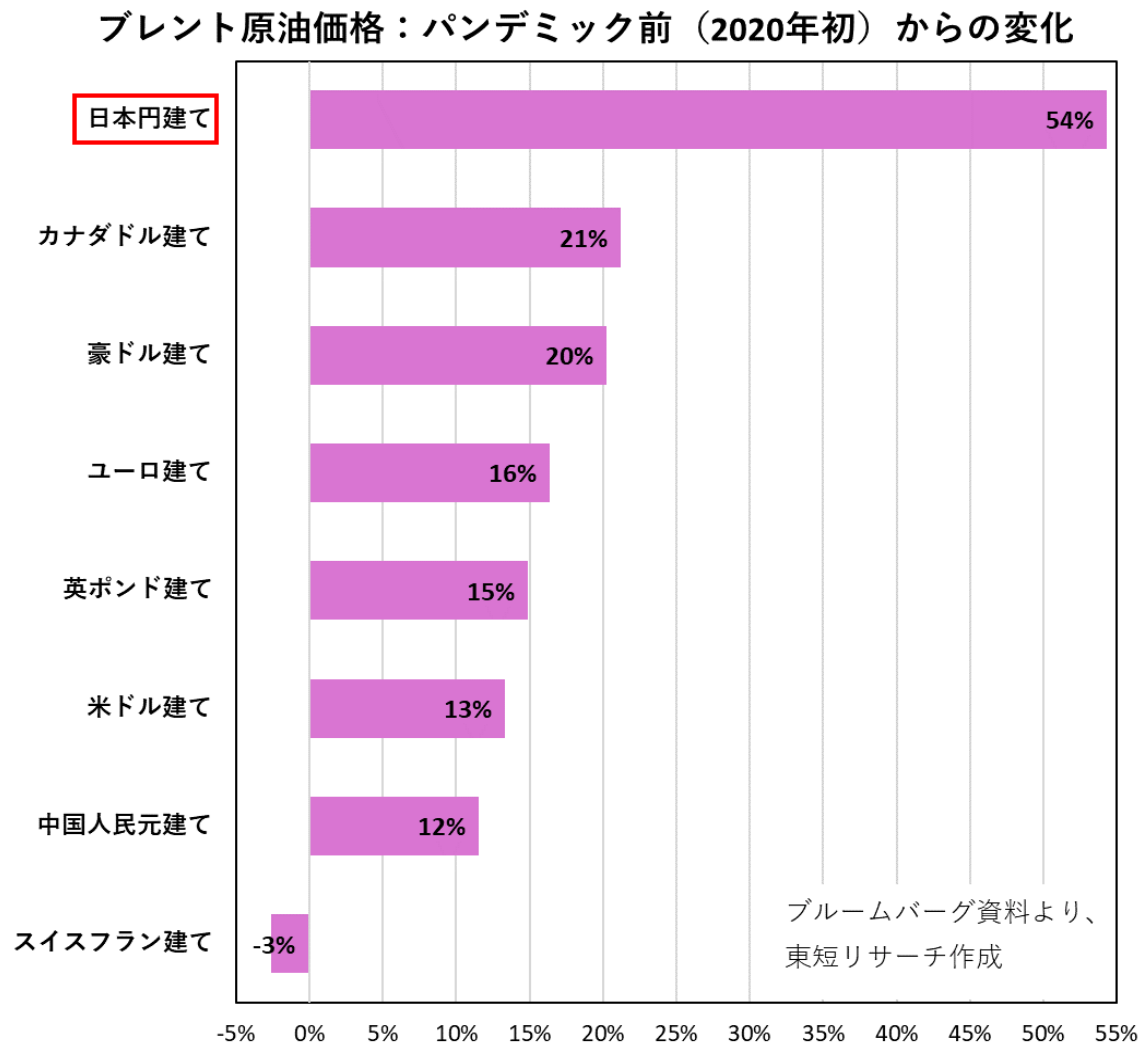
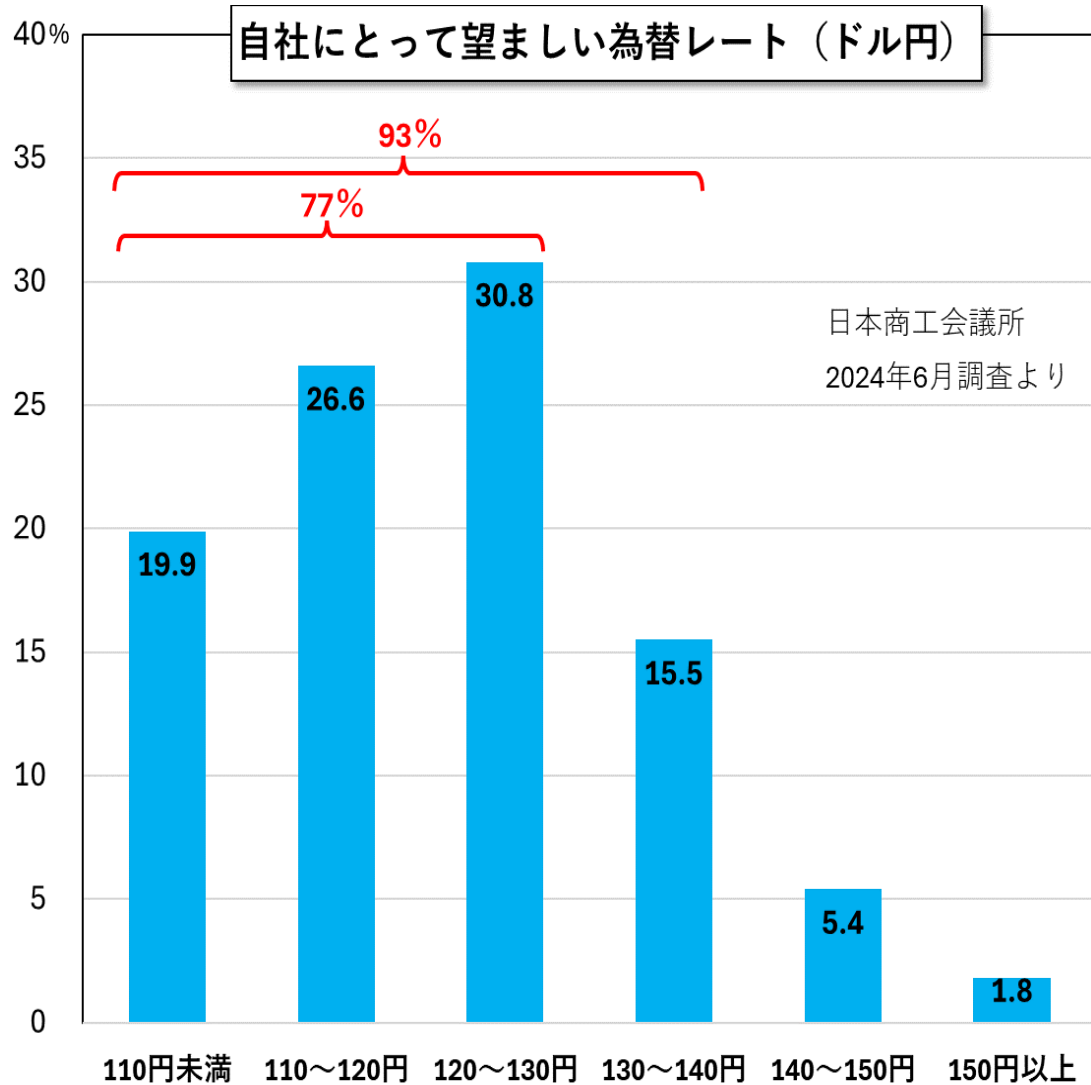
低過ぎる実質金利と長期的な構造的問題 が相まって円だけ大幅下落

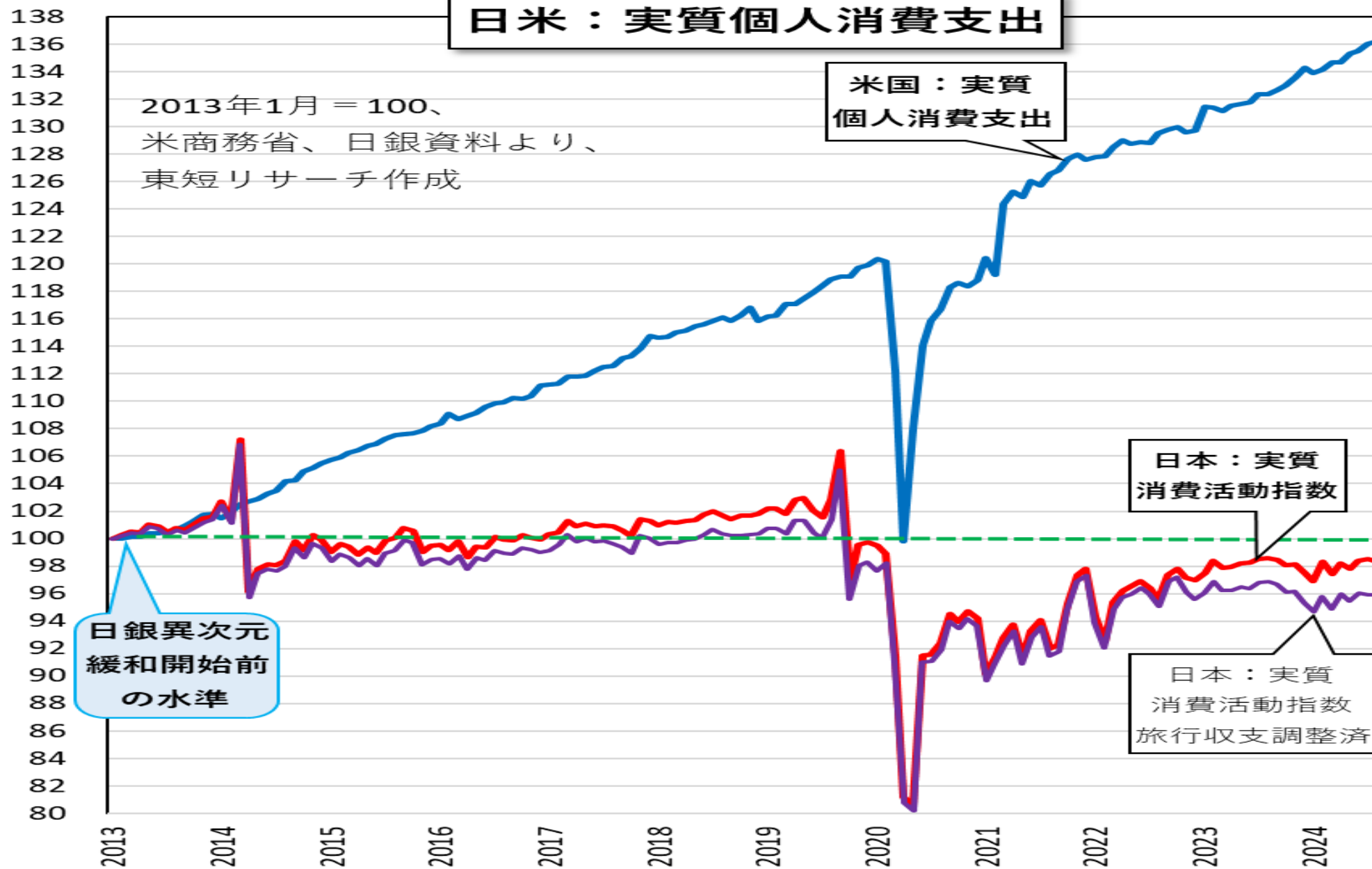


現在のドル円レートは70年並みの弱さ、 120円でも実は半世紀ぶりの超円安



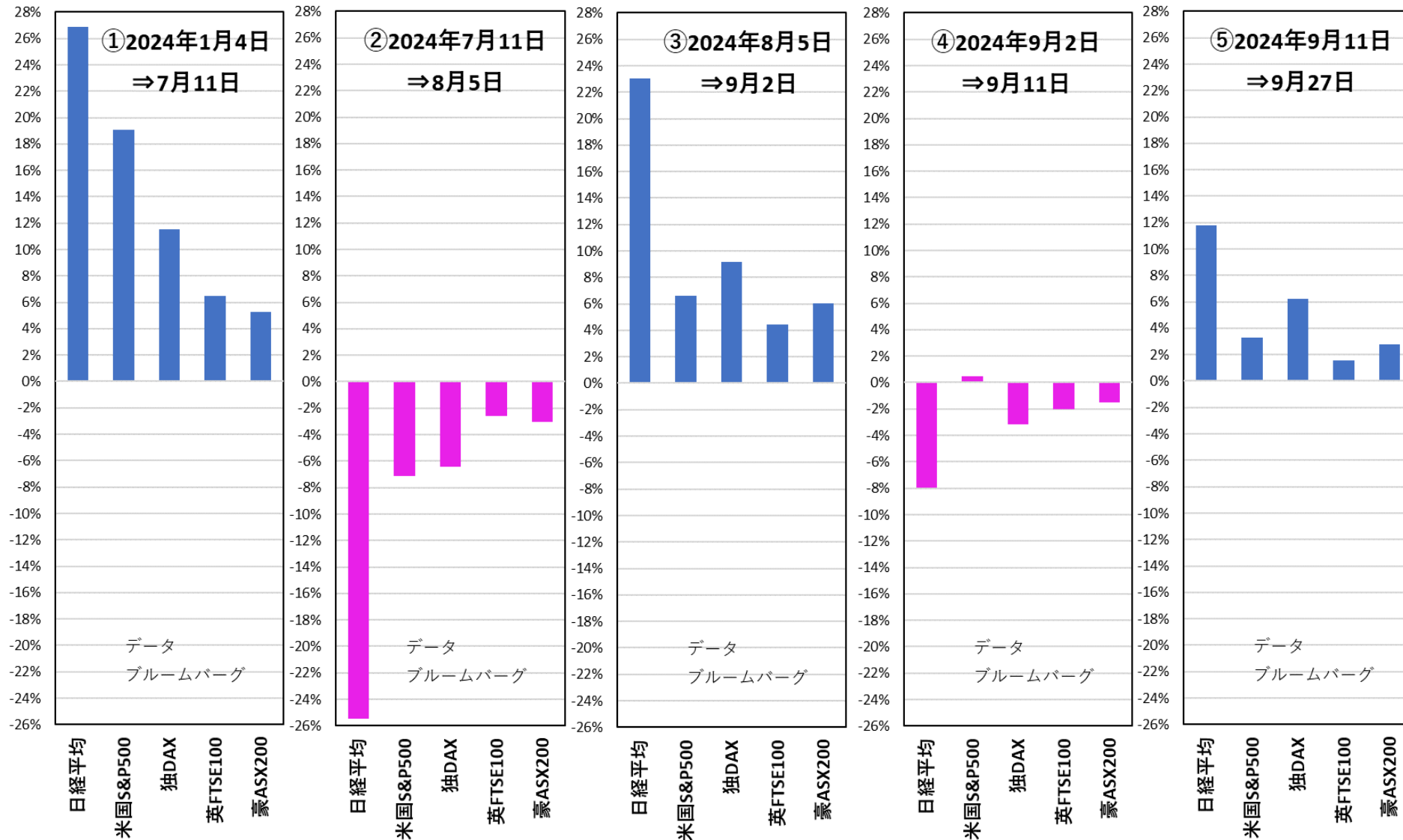
現在の超円安は「中小企業および家計」から「政府および大手輸出企業」への
巨大な所得移転を起こしている。



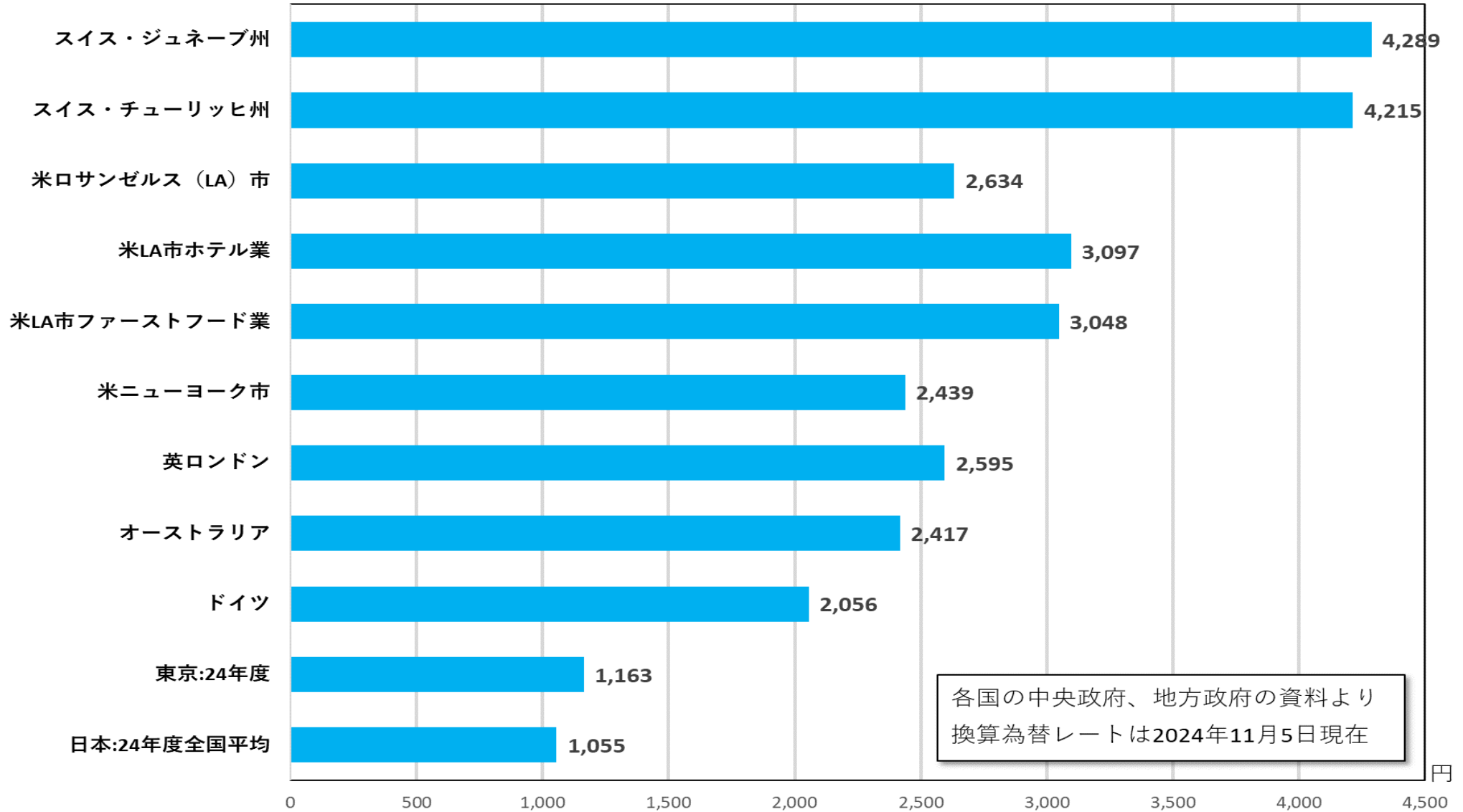


主要株価指数の変化率比較

日経平均は短期的な投機対象に。異様な変動幅、やはり低過ぎる実質金利



最低賃金（時給）円換算比較



本資料は情報提供を目的としてのみ作成されたものであり、お取引の最終決定は御自身の判断でなされますよう御願ひ致します。本資料に記載されている内容は、信頼できる情報源に基づき作成されたものですが、弊社はその正確性および確実性を保証するものではありません。また、本資料を無断で転送・引用・複製することを固く禁じます。

お客様へ

本書面の情報に基づき、お取引いただく場合は、次の事項に十分ご注意ください。

◇ お取引に当たっては、商品の購入対価の他に、個々のお取引ごとに、あらかじめお客様と弊社との間で決定した手数料をいただきます。また、非上場債券(国債、CP等)等のように購入対価に含まれる場合や手数料をいただかないお取引もあります。

* 手数料の額は、その時々々の市場状況や個々のお取引の内容等に応じて、お客様と弊社との間で決定しますので、本書面上にその額をあらかじめ記載することはできません。

◇ 金利等の変動に伴い、金融商品の市場価格が変動すること等によって、損失が生じるおそれがあります。また、お取引の内容によっては、損失の額が差し入れていただいた証拠金の額を上回るおそれがあります。

◇ 金融商品の経理、税務処理については、事前に監査法人等の専門家に十分にご確認ください。なお、実際のお取引にあたっては、必ず契約締結前交付書面、取引説明書等をよくお読みになり、お客様のご判断と責任に基づいてご契約ください。

商号等:東京短資株式会社 登録金融機関 関東財務局長(登金)第524号 加入協会:日本証券業協会

円安を味方に着々と正常化を進める日銀 ～残された重い課題と「悪い金利上昇」～

2024年11月9日

愛宕伸康

楽天証券経済研究所

チーフエコノミスト

(東京財団政策研究所 主席研究員)



「展望レポート」の
見通しのこと

=「物価安定の見通し」が
実現することを想定

● 経済・物価の見通しが実現していくとすれば、
それに応じて政策金利を引き上げ、金融緩和の
度合いを調整していくことになる。

(出所) 日本銀行、楽天証券経済研究所作成

利上げをしても、依然として
中立金利より低い、すなわち
金融緩和の状態にある

「中立金利」まで利上げ
していくことを想定して
いる

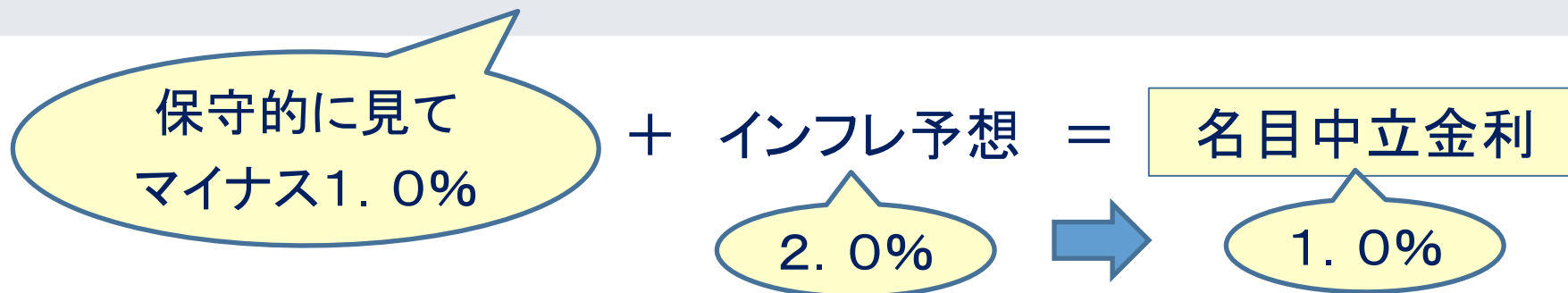
総裁記者会見での発言(4月26日)

- 見通し期間の後半にかけて、この通りの姿になっていくとすれば、政策金利もほぼ中立金利近辺にある状態になる。

(出所) 日本銀行、楽天証券経済研究所作成

中立金利とは・・・

- 経済に引き締めめめでも緩和めめめでもない金利水準のこと。自然利子率、均衡実質金利と呼ぶこともある。昨年12月の「多角的レビュー」のワークショップでは、「マイナス1.0%からプラス0.5%」と紹介された。



- I. 物価指標が日銀の見通しに沿って推移しているか？
- II. 金融市場動向の不安定性（背景にある米国経済は？）
- III. 円安による物価上振れリスクは？

10月のサービス価格に「強い」関心(9月総裁記者会見での発言)

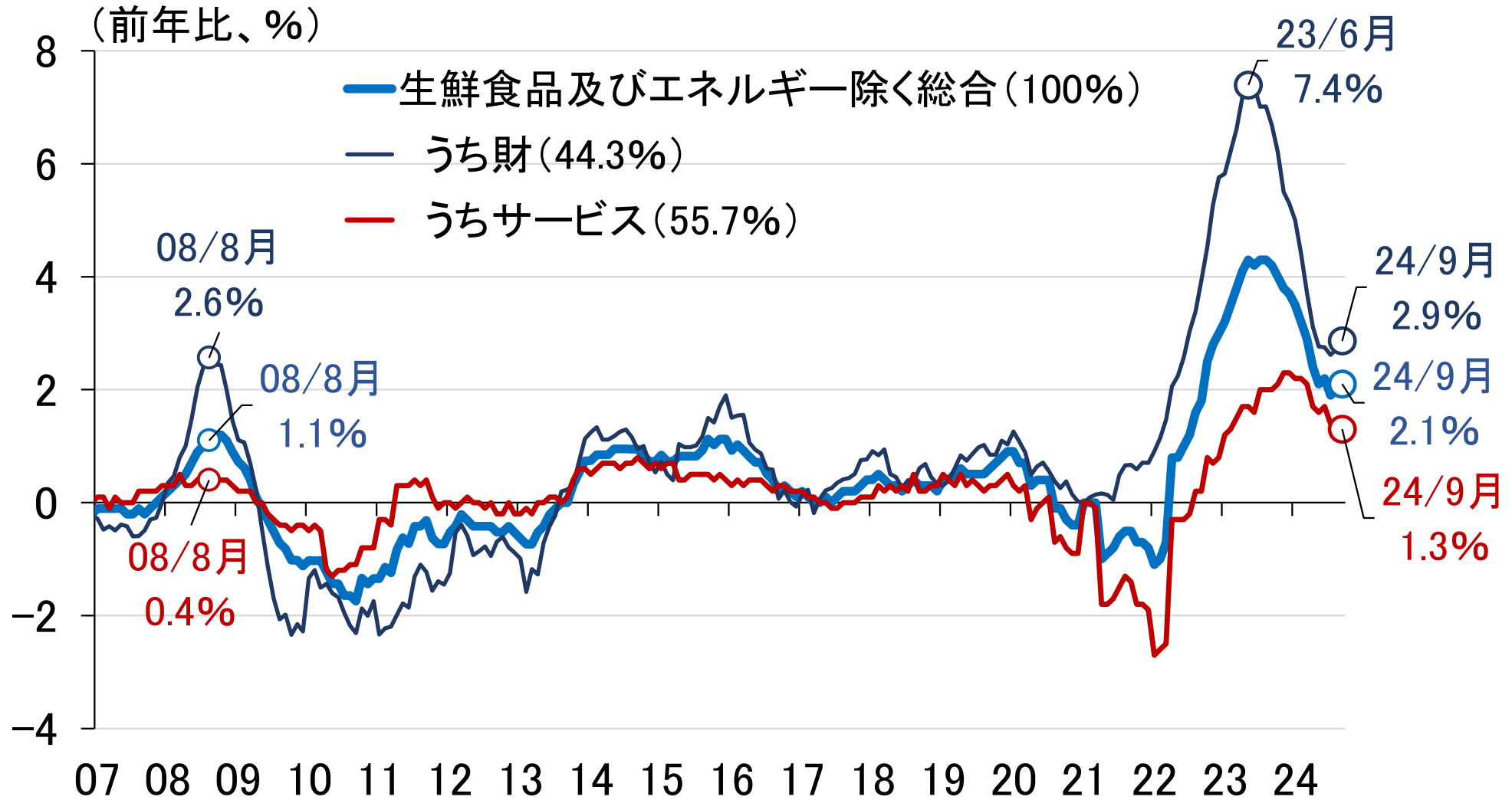
- 10月を中心とするサービス価格、そこが多くの企業の改定時期に当たりますので、そこで好調な賃金動向がどれくらい反映されるかというのが、関心・・・、強い関心を持っているひとつの点です。

(出所) 日本銀行、楽天証券経済研究所作成

10月の東京都区部CPIについて(10月総裁記者会見での発言)

- 東京CPIが出て検討したところですが、ある程度サービス価格への転嫁の動きが広がっているということは確認できました。
- 国内のデータについては、賃金、物価の動きは見通しどおりのものが一応続いているということかなあとと思います。

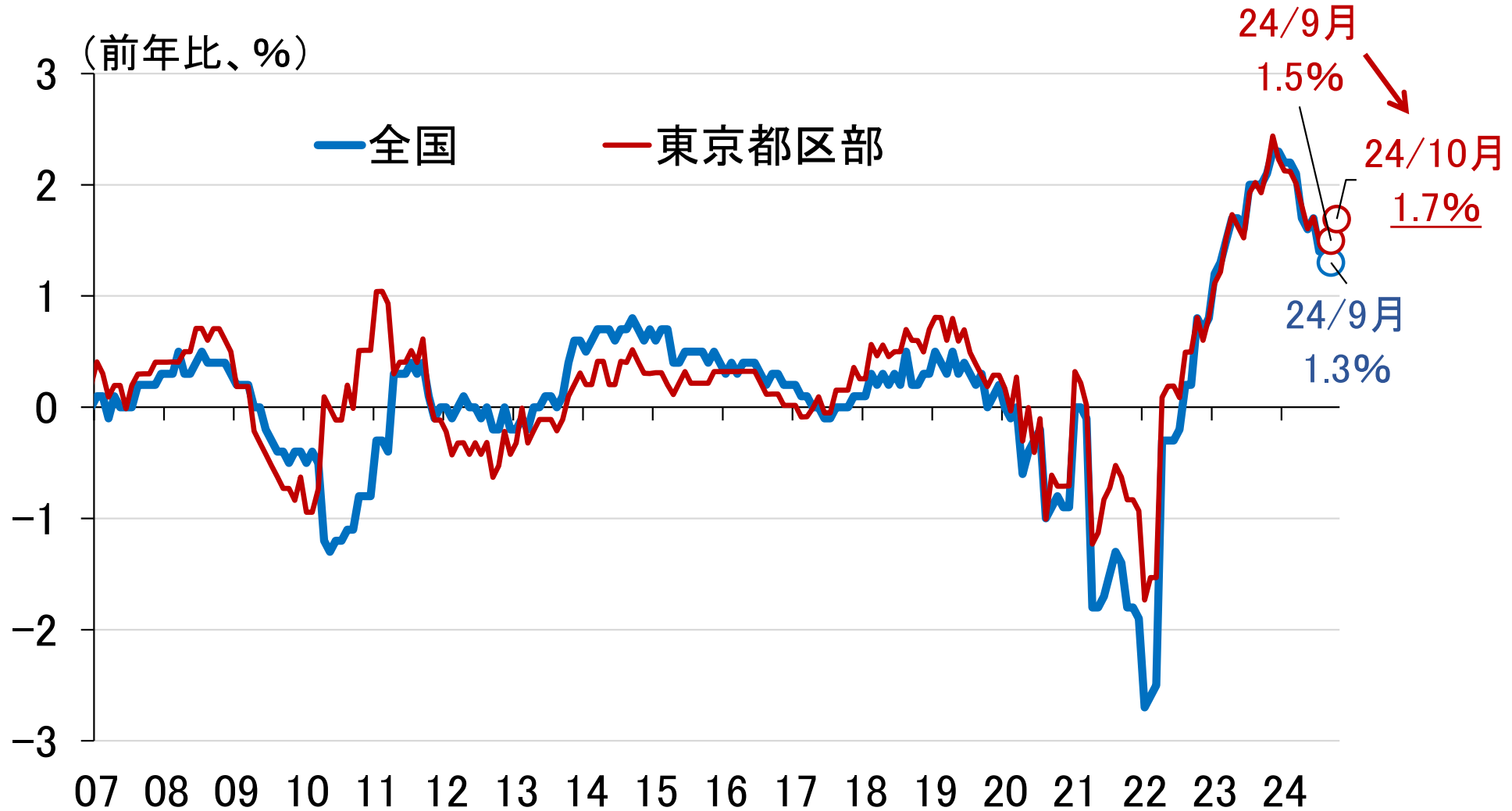
R (出所) 日本銀行、楽天証券経済研究所作成



(注)消費税調整済み。

(年)

(出所)総務省、楽天証券経済研究所作成



(注)2014年度は消費税調整済み。東京都区部は高校授業料調整済み。 (年)

(出所)総務省、楽天証券経済研究所作成

米景気を確認する「時間的な余裕はある」(9月総裁記者会見での発言)

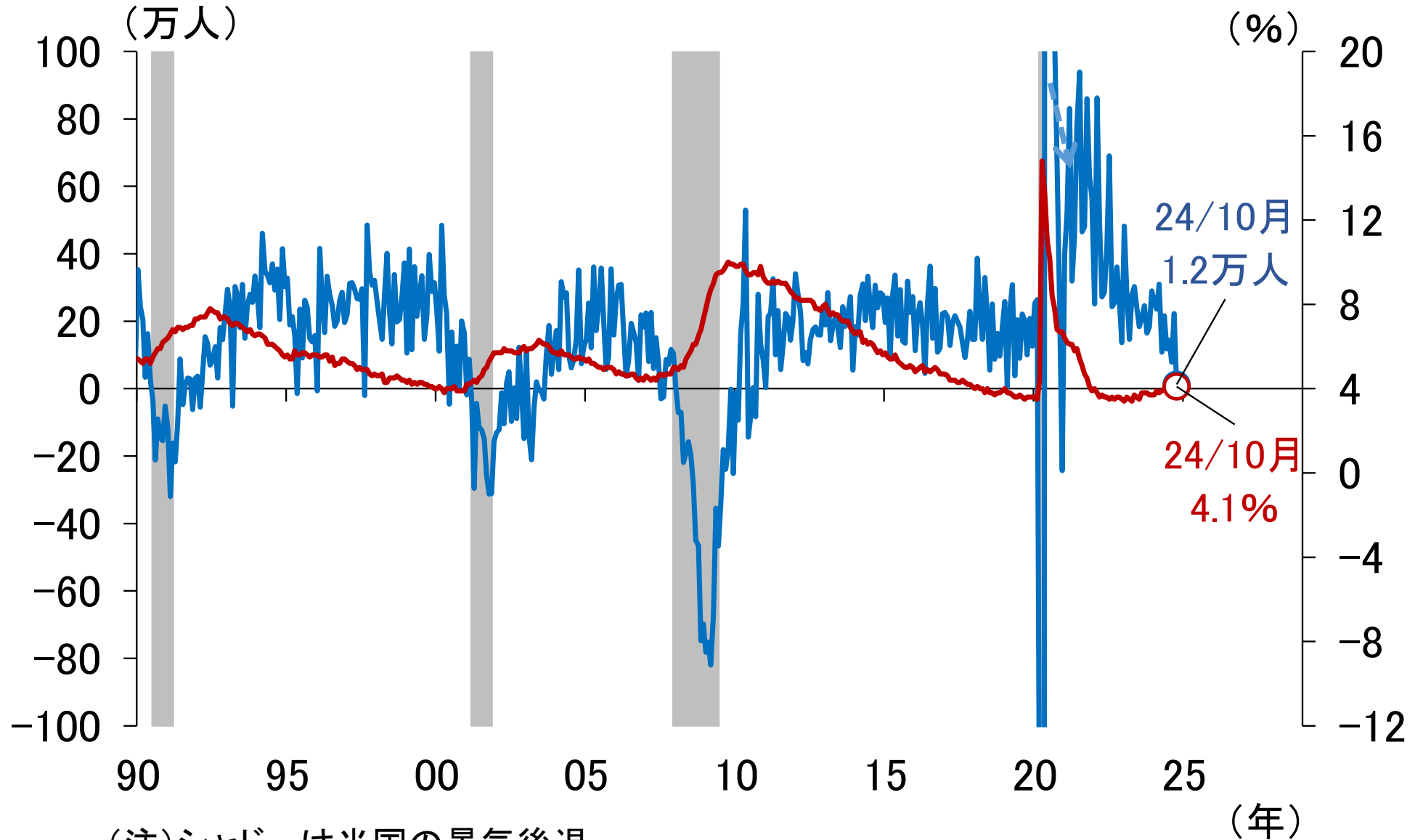
- 年初以降の為替円安に伴う輸入物価の上昇を受けた物価上振れリスクは、相応に減少しているとみている。したがって、政策判断にあたって、(米国経済の先行き)を確認していく**時間的な余裕はある**。

(出所) 日本銀行、楽天証券経済研究所作成

「時間的な余裕はある」は使わず(10月総裁記者会見での発言)

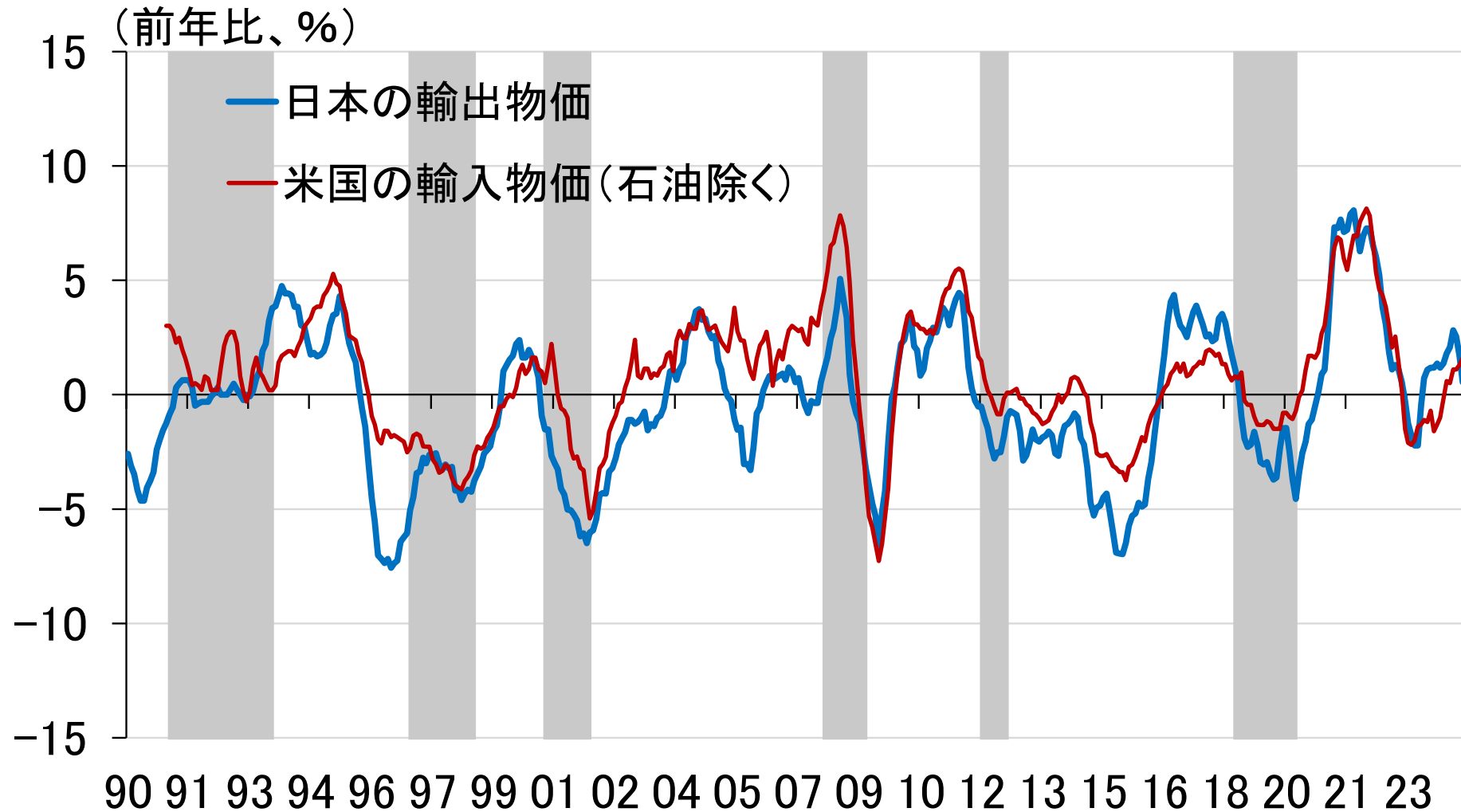
- 米国等海外要因については、…少しその**霧が晴れつつある**。
- そういう意味で、**時間的な余裕を持ってみていくという表現は不要になる**のではないかというふうに考え、今日も使っていない。

(出所) 日本銀行、楽天証券経済研究所作成



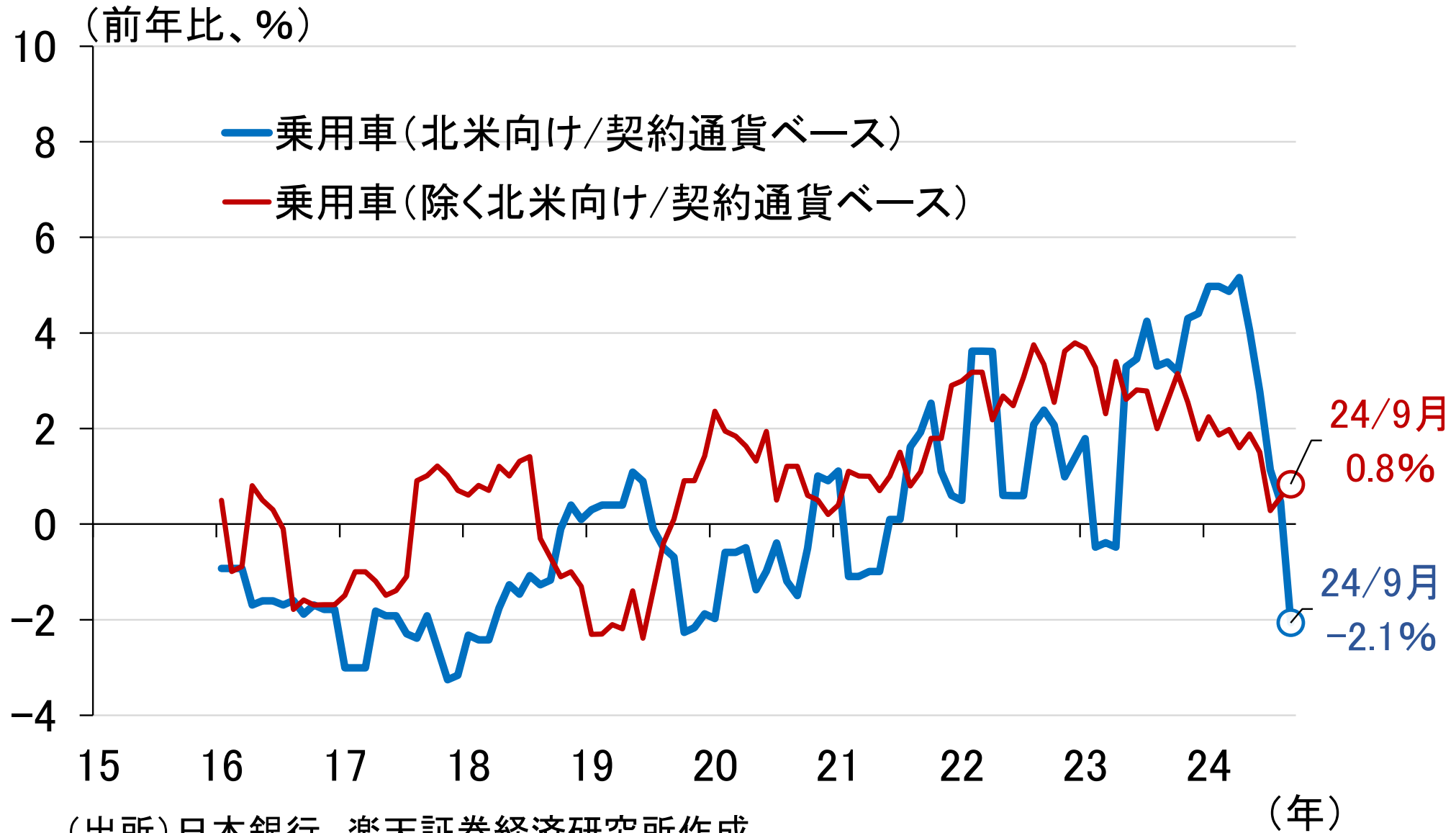
(注)シャドーは米国の景気後退。

(出所) Bloomberg、楽天証券経済研究所作成

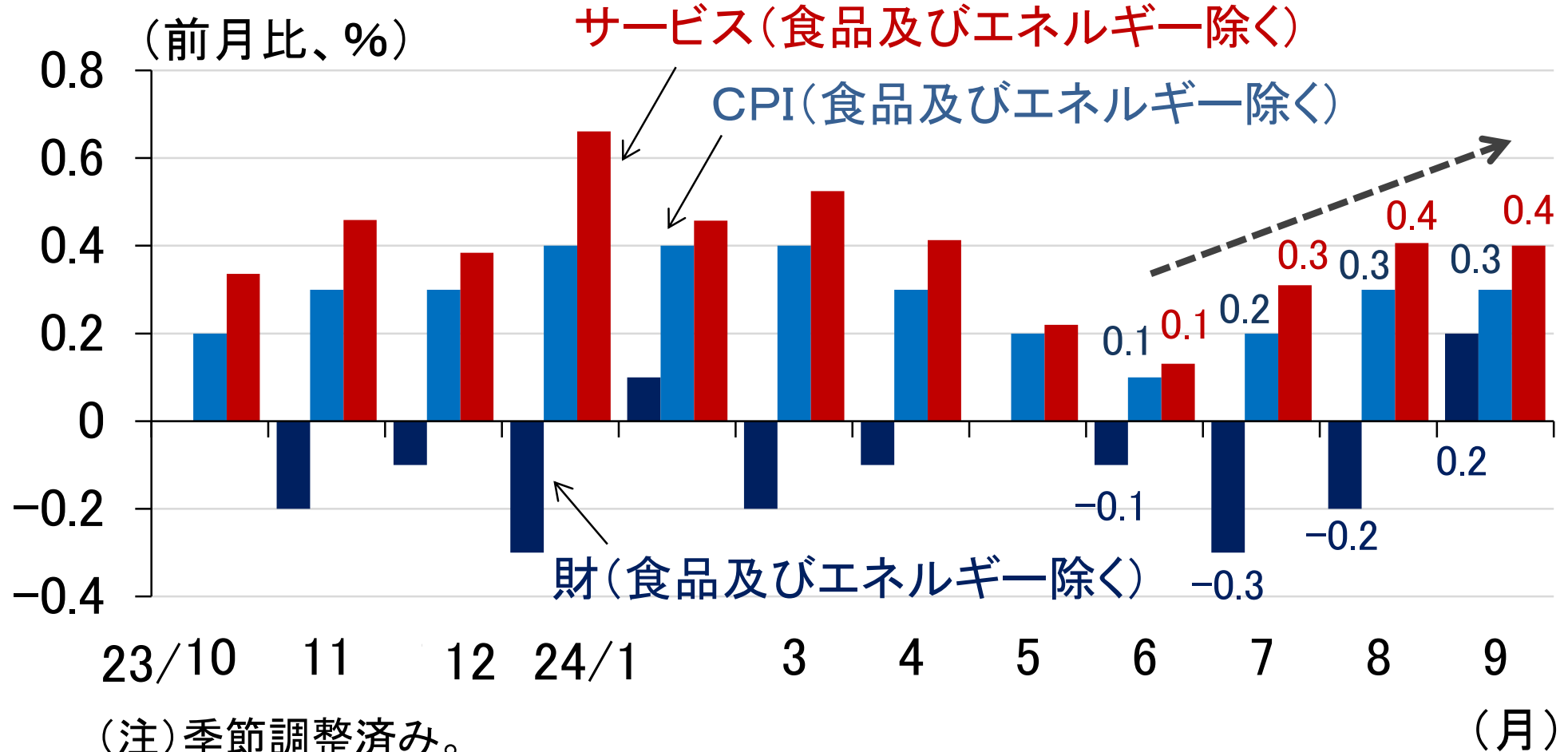


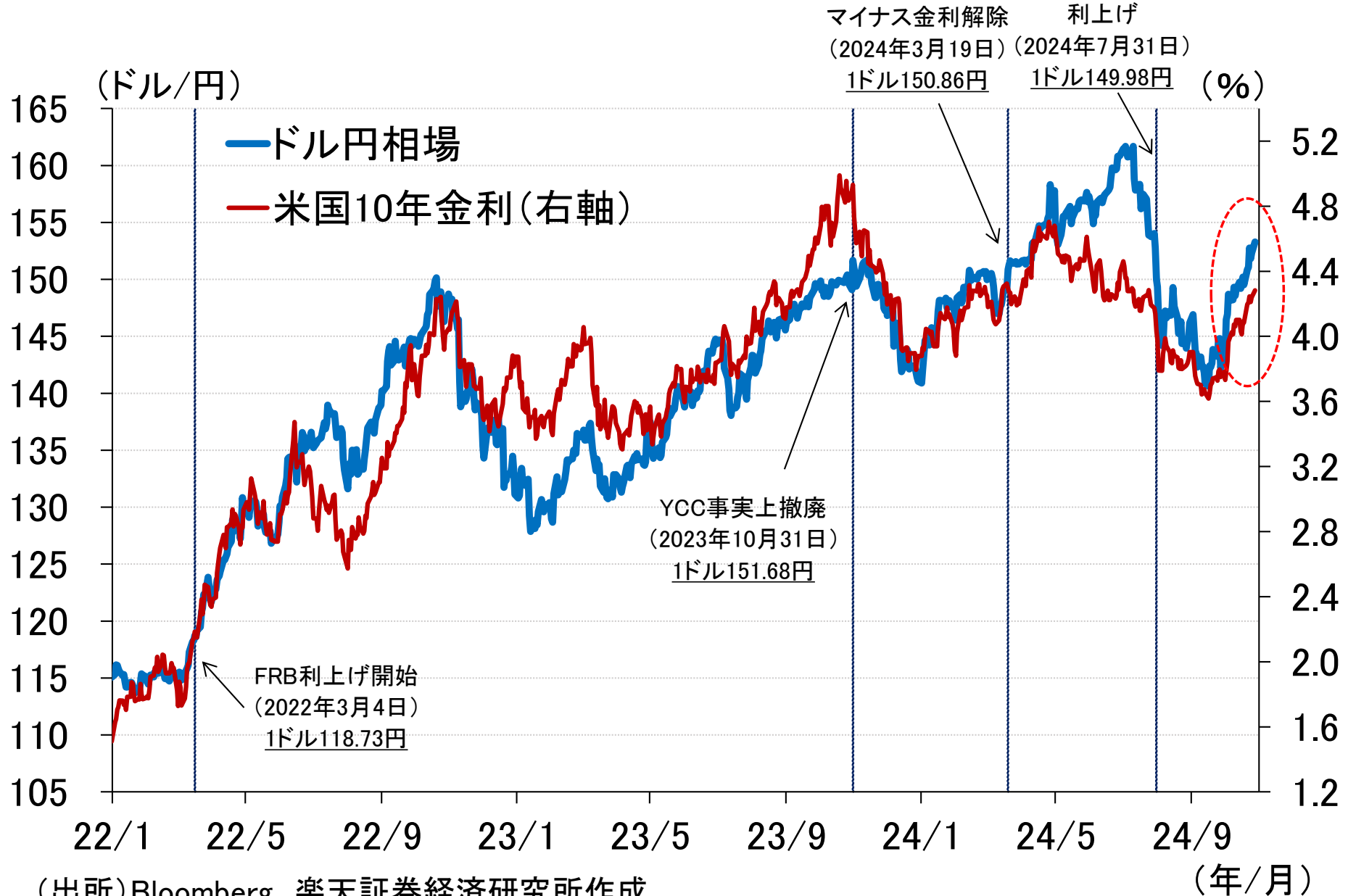
(注) 日本の輸出物価は契約通貨ベース。シャドーは日本の景気後退期。 (年)

(出所) 日本銀行、内閣府、米労働省労働統計局(BLS)、
楽天証券経済研究所作成



(出所) 日本銀行、楽天証券経済研究所作成



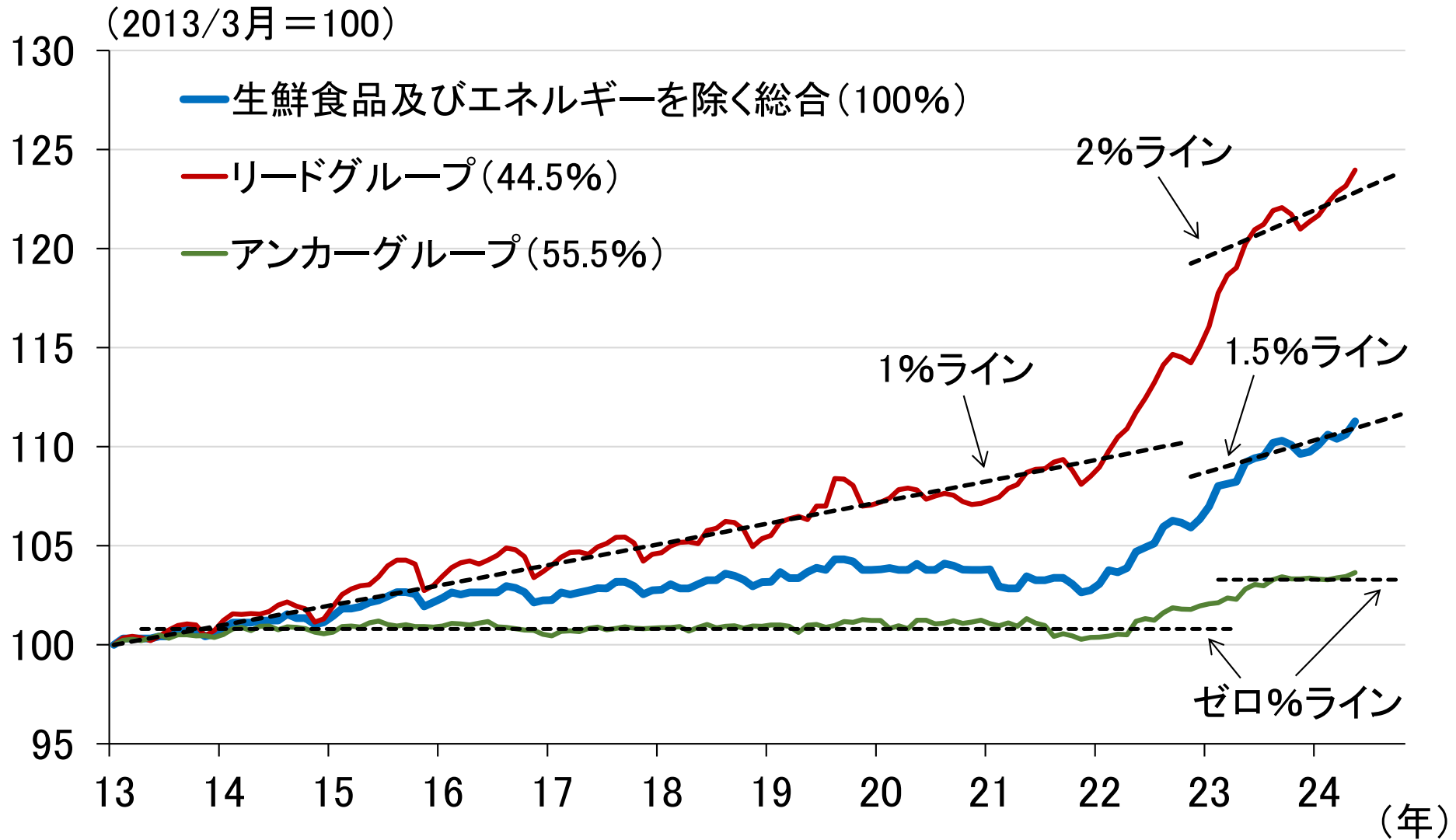


(出所) Bloomberg、楽天証券経済研究所作成

■ 今後の予定 11月22日の10月全国CPIと来年3月春闘に注目！

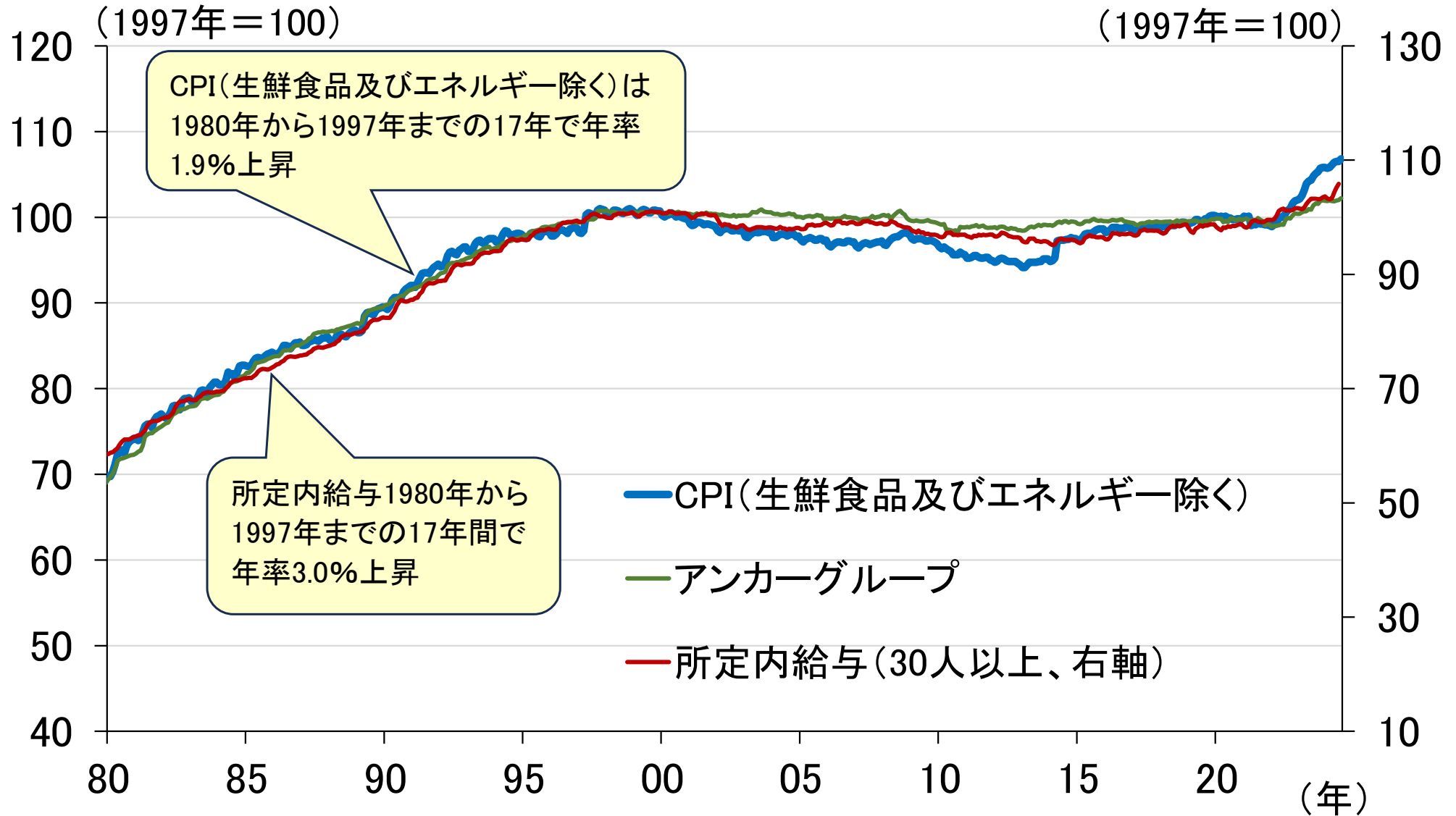
- ✓ 10月30-31日・・・日銀金融政策決定会合
- ✓ 11月5日・・・米大統領選挙
- ✓ 11月6～7日・・・米FOMC
- ✓ **11月中・・・植田総裁の名古屋講演**
- ✓ **11月22日・・・10月の消費者物価指数**
- ✓ 12月17-18日・・・米FOMC
- ✓ **12月18-19日・・・日銀金融政策決定会合**
- ✓ 12月20日・・・11月の消費者物価指数
- ✓ 1月24日・・・12月の消費者物価指数
- ✓ 1月23-24日・・・日銀金融政策決定会合
- ✓ 1月28-29日・・・米FOMC
- ✓ 2月21日・・・25/1月の消費者物価指数
- ✓ **3月中旬・・・2025年春闘集中回答日**
- ✓ 3月18-19日・・・日銀金融政策決定会合
- ✓ 3月18-19日・・・米FOMC
- ✓ 3月21日・・・2月の消費者物価指数
- ✓ 7月・・・参院選

(出所) 各種資料、楽天証券経済研究所作成



(注) 凡例の()内はウエイト。「光熱・水道」、「ガソリン」除く。消費税、教育費無償化、通信料引き下げ措置を調整済み。

(出所) 総務省、楽天証券経済研究所作成



(出所)総務省、厚生労働省

マネタリーベースとマネーストック

【日本銀行】



➤ マネタリーベース

日本銀行が直接供給している通貨のこと。
=「発行銀行券」+「当座預金」+「貨幣」

【民間銀行】

【民間銀行】

【民間銀行】



➤ マネーストック

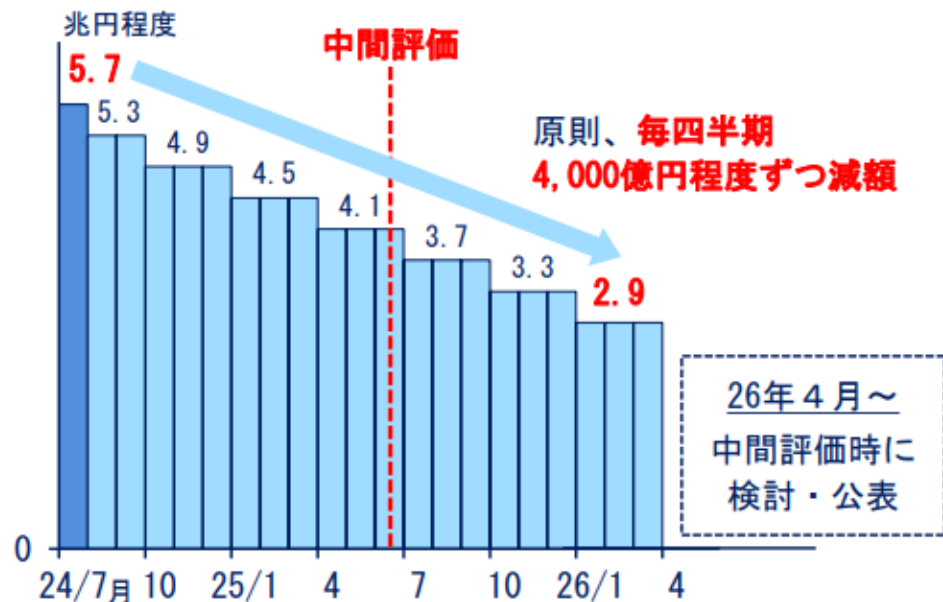
日銀のバランスシート（2024年8月末）

資産(兆円)		負債および純資産(兆円)	
金地金	0.4	発行銀行券	119.7
現金	0.5	当座預金	550.4
国債	596.2	その他預金	40.1
CP等	2.1	政府預金	4.5
社債	5.7	引当金勘定	10.1
ETF	37.2	資本金	1億円
J-REIT	0.7	準備金	3.7
信託財産株式	0.1		
貸付金	110.8		
外国為替	10.3		
合計	764.8	合計	764.8

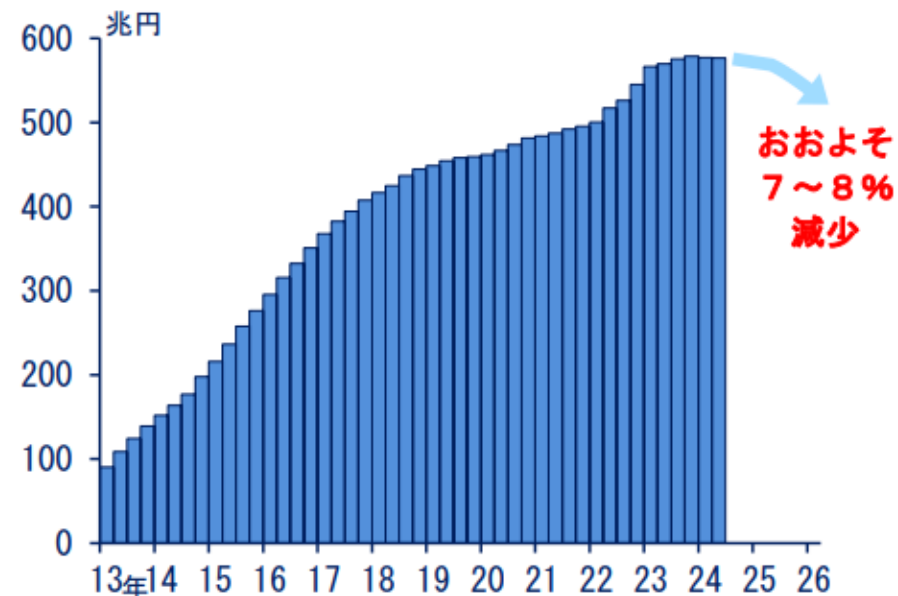
(出所) 日本銀行、楽天証券経済研究所作成

<予見可能な形での減額>

月間の買入れ予定額



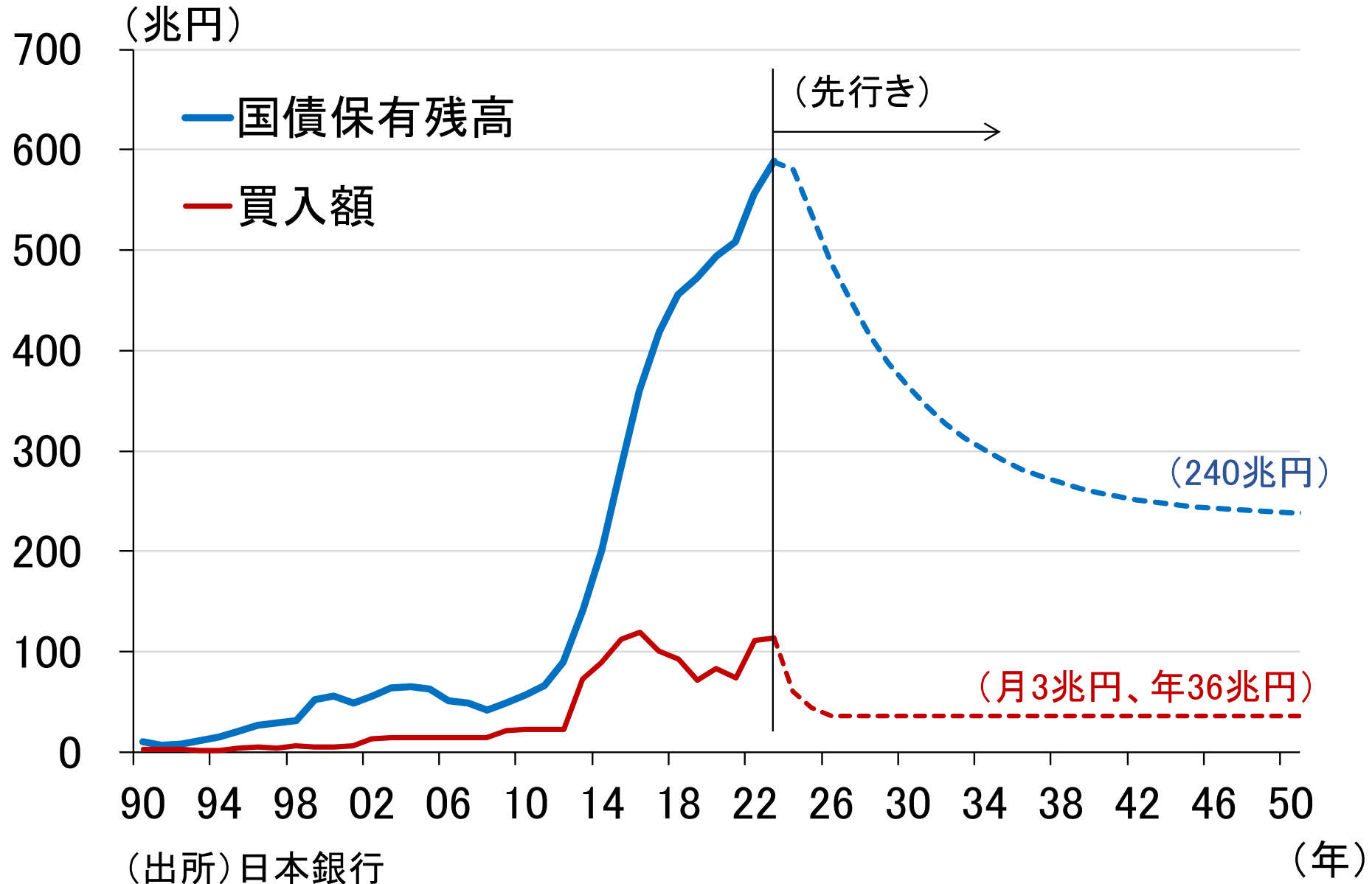
日本銀行の保有国債残高

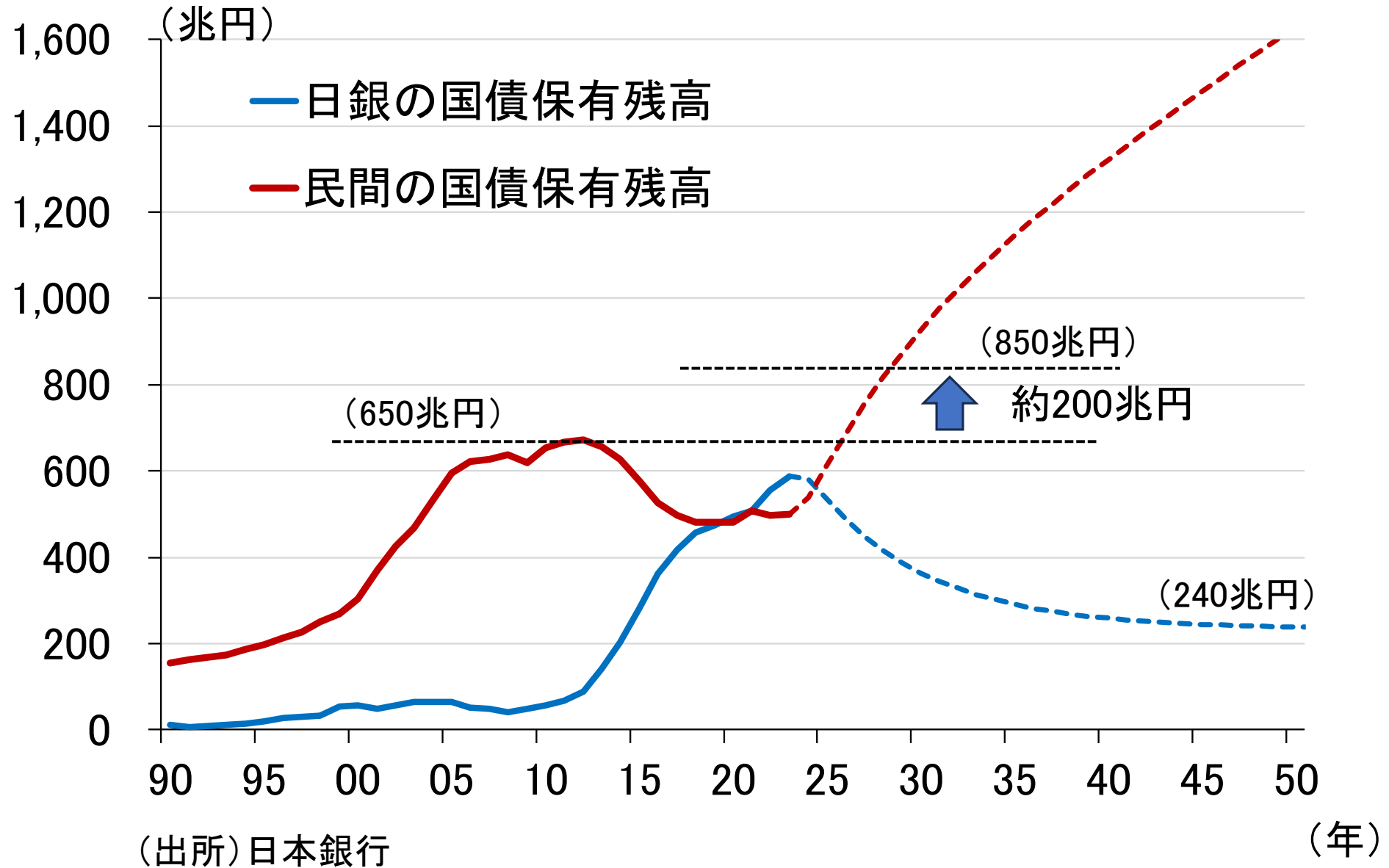


<柔軟性の確保>

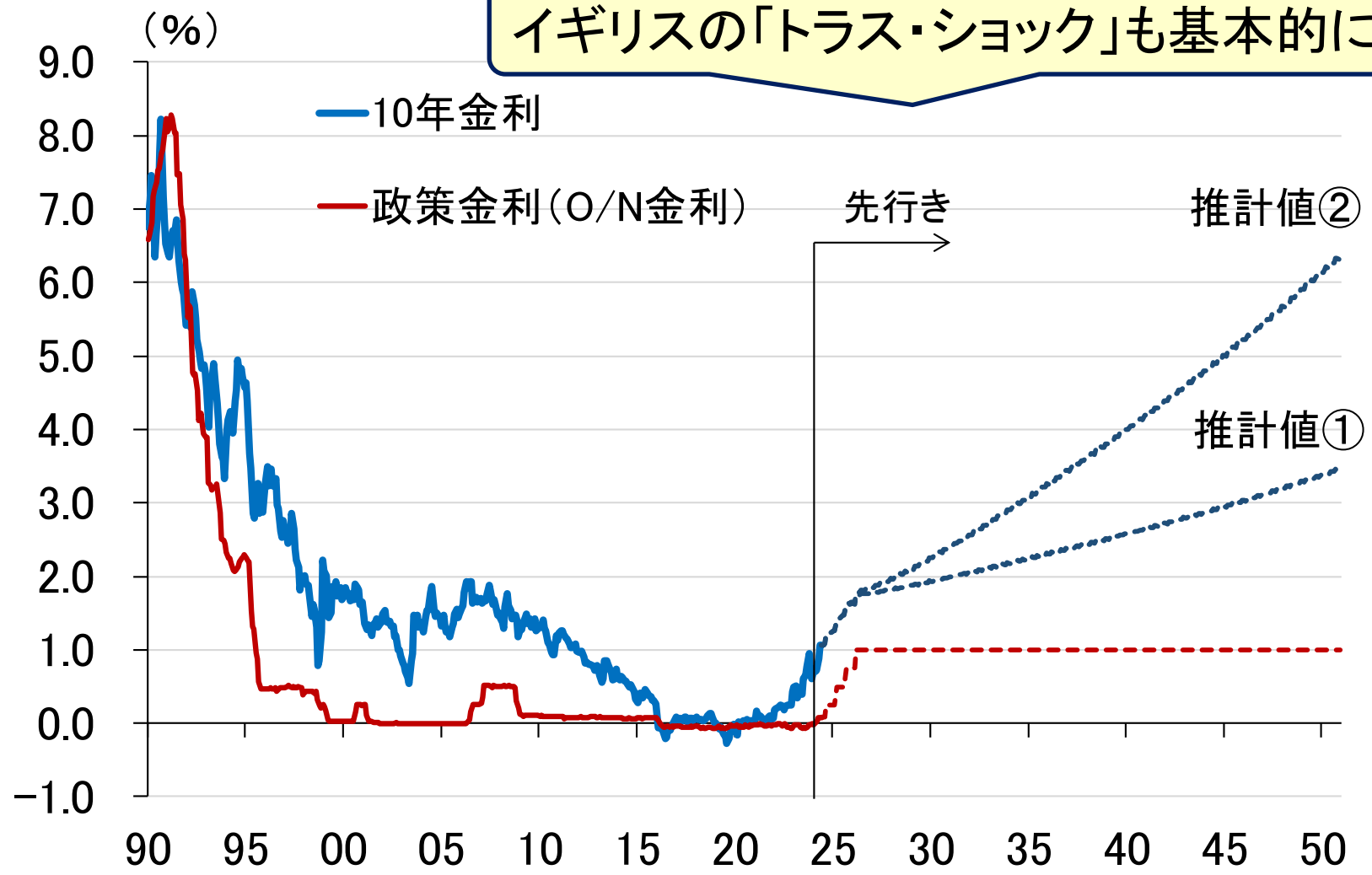
- ① 来年6月の金融政策決定会合で中間評価を実施
- ② 長期金利が急激に上昇する場合には、機動的に、買入れ額の増額等を実施
- ③ 必要な場合には、金融政策決定会合において、減額計画を見直す

(出所) 日本銀行、楽天証券経済研究所作成
















イギリスの「トラス・ショック」も基本的にはこれと同じ理屈

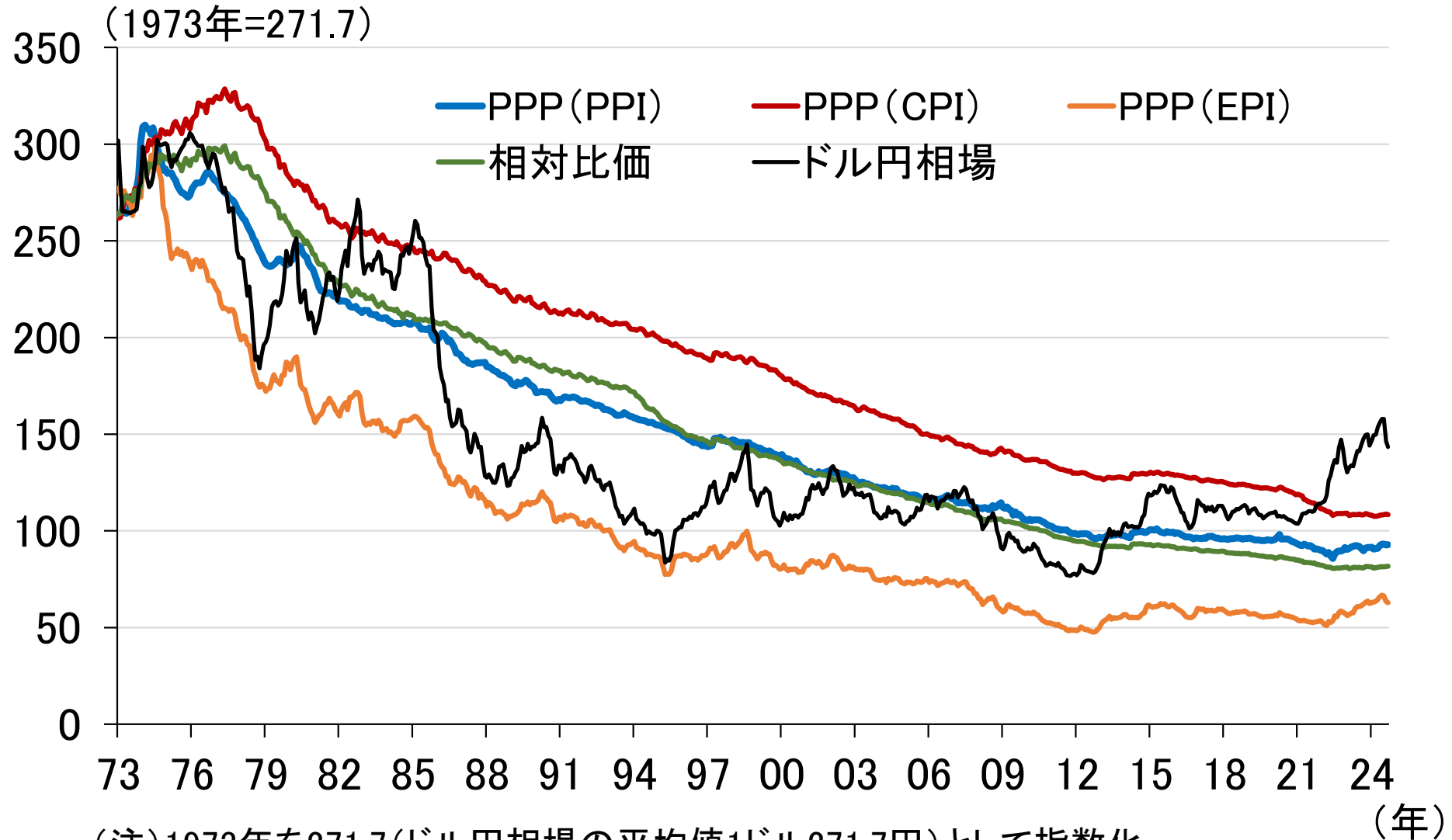


(注) 推計値①は民間の長期国債購入余力の上限を850兆円としたケース、
推計値②は民間の長期国債購入余力の上限を650兆円としたケース。

(出所) 日本銀行、内閣府、Bloomberg、筆者推計

	米国 (a)	日本 (b)	a-b (日米金利差)
金融政策 (短期金利)	利下げ 	利上げ 	 (縮小) (円安) 
景気と物価 (長期金利)	景気堅調 インフレ再燃リスク 	景気回復 	 (拡大) (円高)
購買力平価 (相対比価)	 ?		 弱
財政リスク (悪い金利上昇)	 		円高? 円安?

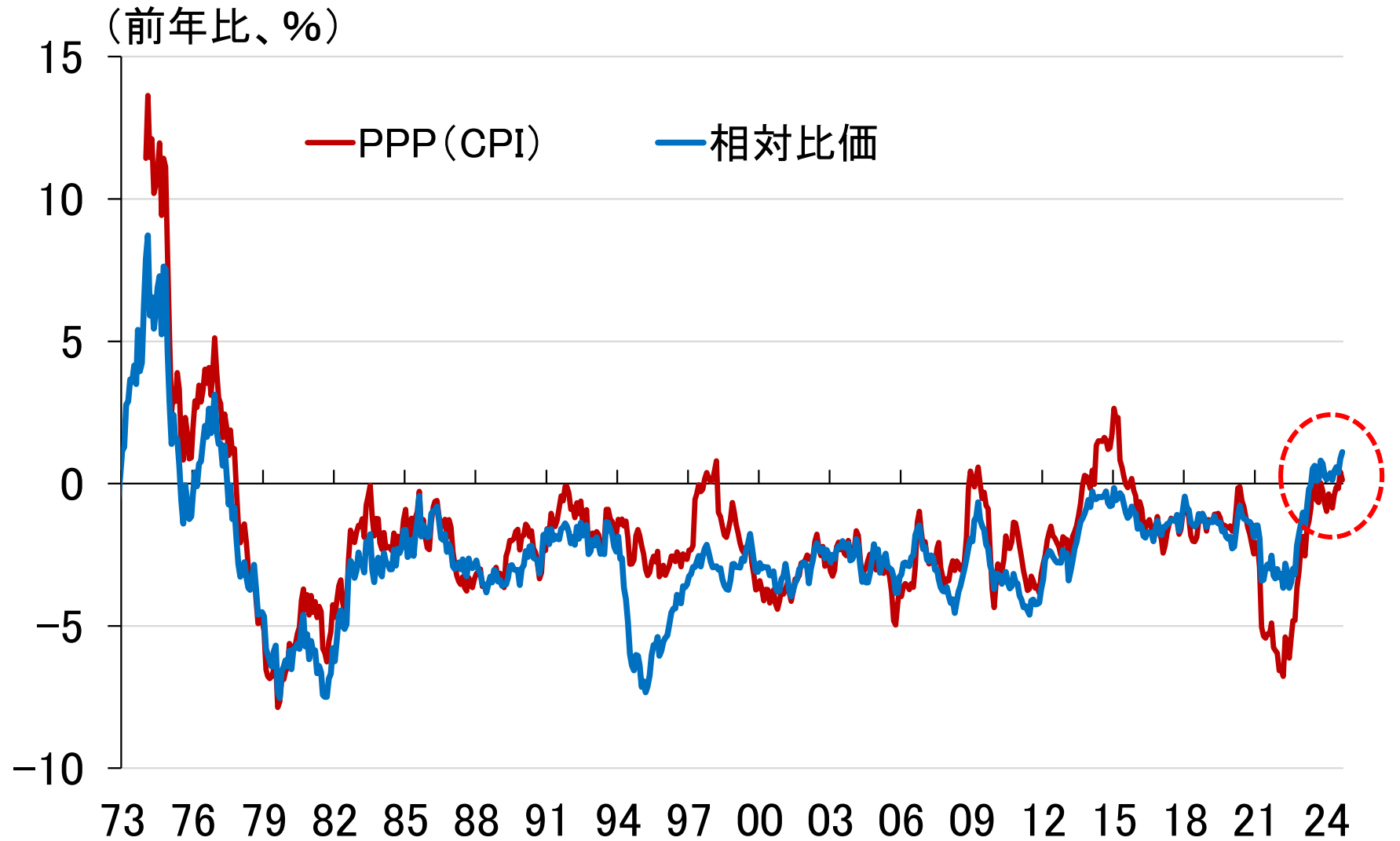
(出所) 楽天証券経済研究所作成



(注) 1973年を271.7(ドル円相場の平均値1ドル271.7円)として指数化。

相対比価は実質・名目実効為替相場から逆算して算出。

(出所) 日本銀行、国際通貨研究所、楽天証券経済研究所作成



(注) 相対比価は実質実効為替相場と名目実効為替相場から算出。 (年)

(出所) 日本銀行、国際通貨研究所、楽天証券経済研究所作成

ご注意事項

本資料は、勉強会の為に作成されたものであり、有価証券の取引、その他の取引の勧誘を目的としたものではありません。投資に関する最終決定はお客様ご自身の判断でなさるようお願いいたします。

本資料及び資料にある情報をいかなる目的で使用される場合におきましても、お客様の判断と責任において使用されるものであり、本資料及び資料にある情報の使用による結果について、当社は何らの責任を負うものではありません。

本資料で記載しております価格、数値、金利等は概算値または予測値であり、諸情勢により変化し、実際とは異なる場合がございます。また、本資料は将来の結果をお約束するものではなく、お取引をなさる際に実際に用いられる価格または数値を表すものでもございませんので、予めご了承くださいませようをお願いいたします。

外国為替証拠金取引（FX）のリスクと費用等について

外国為替証拠金取引(FX)の取引にかかるリスク

外国為替証拠金取引（FX）は、取引通貨の価格変動や、スワップポイントの支払いにより、損失が生じるおそれがあります。また、外国為替証拠金取引（FX）は少額の証拠金で、その差し入れた証拠金を上回る金額の取引をおこなうことができるため、大きな損失が発生する可能性があります。また、その損失額は差し入れた証拠金を上回るおそれがあります。

外国為替証拠金取引（FX）の取引にかかる費用等

外国為替証拠金取引（FX）の取引手数料は無料です。なお、取引にあたっては各通貨の売付価格と買付価格には差（スプレッド）があります。スプレッドは通貨ペアごとに異なります。詳しくは取引説明書等をご確認ください。

証拠金について

〔楽天FX〕

レバレッジコースに応じて取引金額の4%～100%(最大レバレッジ25倍)の証拠金が必要となります。

(法人のお客様の場合は、取引金額に当社が定める証拠金率(*)を乗じた金額以上の証拠金が必要となります。)

〔楽天MT4〕

想定元本の4%以上の証拠金が必要となります。

(法人のお客様の場合は、想定元本に当社が定める証拠金率(*)を乗じた金額以上の証拠金が必要となります。)

*当社は、金融先物取引業協会が算出した「為替リスク想定比率」以上となる証拠金率を通貨ペアごとに定めております。「為替リスク想定比率」とは、金融商品取引業等に関する内閣府令第117条第27項第1号に規定される定量的計算モデルを使い算出されるものです。

スプレッドについて（例外あり）

通常時は広告表示のスプレッドでお取引いただいておりますが、為替市場における取引高の低下又は売買が一方に集中しているなどの状況においてはスプレッドが広がる場合があります。また、広告表示の値は実際の取引時のスプレッドを保証するものではなく、お客様の約定結果による実質的なスプレッドが広告表示の値と合致しない場合がありますのでご注意ください。

なお、スプレッドの拡大は、以下のような状況において発生する場合があります。

- 平日早朝時（概ね6時30分～7時30分※サマータイム期間中は一時間繰り上がります）
- 国内外の金融市場休場日（海外のクリスマス休暇や年末年始など）
- 主要経済指標の発表前後
- 震災などの天変地異や政変又は金融・経済関連の重大な出来事などの突発事象の発生時

商号等：楽天証券株式会社／金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第195号、商品先物取引業者

加入協会：日本証券業協会、一般社団法人金融先物取引業協会、日本商品先物取引協会、一般社団法人第二種金融商品取引業協会、一般社団法人日本投資顧問業協会

CFD取引にかかるリスクと費用等について

CFD取引にかかるリスク

CFD取引は、お取引の対象となる銘柄の価格変動、金利相当額、配当相当額、価格調整額の支払い、各国の経済、社会情勢、金融政策、金融指標等の変動により損失が生じるおそれがあり、投資元本が保証されたものではありません。また、CFD取引は差し入れた証拠金を上回る金額の取引をおこなうことができるため大きな損失が発生する可能性があり、その損失額は差し入れた証拠金を上回るおそれがあります。

CFD取引にかかる費用等

CFD取引の取引手数料は無料です。なお、取引にあたっては各銘柄の売付価格と買付価格には差（スプレッド）があります。スプレッドは銘柄ごとに異なります。詳しくは取引説明書等をご確認ください。

証拠金について

〔楽天CFD〕

取引金額に対して、指数CFDは10%以上、商品CFDは5%以上、バラエティCFDおよび株式CFDは20%以上の証拠金が必要となります。
(楽天CFDのお取引は現時点では個人口座のみとなります。)

〔楽天MT4CFD〕

個人口座、法人口座ともに取引金額に対して、MT4証券CFDは10%以上、MT4商品CFDは5%以上の証拠金が必要となります。

商号等：楽天証券株式会社／金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第195号、商品先物取引業者

加入協会：日本証券業協会、一般社団法人金融先物取引業協会、日本商品先物取引協会、一般社団法人第二種金融商品取引業協会、一般社団法人日本投資顧問業協会

店頭通貨バイナリーオプション取引にかかるリスクと費用等について

店頭通貨バイナリーオプション取引にかかるリスク

当社の取扱う店頭通貨バイナリーオプションは満期時（判定時刻）に権利が自動行使されるヨーロピアンタイプのオプション取引です。取引対象である通貨の価格変動が予測通りとなった場合には利益が得られることもある反面、予想が外れ権利が消滅した場合、支払ったオプションの購入金額を全額失うこととなります。また、オプションの購入価格と売却価格には差（スプレッド）があり売却時に損失を被る可能性があります。

店頭通貨バイナリーオプション取引にかかる費用等

店頭通貨バイナリーオプション取引の取引手数料は無料です。

オプションの購入価格について

1枚あたりの最大購入価格は999円です。

商号等：楽天証券株式会社／金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第195号、商品先物取引業者

加入協会：日本証券業協会、一般社団法人金融先物取引業協会、日本商品先物取引協会、一般社団法人第二種金融商品取引業協会、一般社団法人日本投資顧問業協会